

感染症週報


「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に
基づく感染症発生動向調査より

目 次

- 1 発生動向総覧…………… P2～7
- 2 保健所別の警報状況…………… P8
- 3 指定届出機関からの特記事項欄コメント…………… P9
- 4 全数把握感染症集計表…………… P10
- 5 定点把握感染症集計表…………… P11～15
- 6 定点把握感染症推移グラフ…………… P16～20
- 7 定点把握感染症集計表(月報)…………… P21～25
- 8 定点把握感染症推移グラフ(月報)…………… P26～27
- 9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ…………… P28～31
- 10 新型コロナによる入院状況について…………… P32～33
- 11 新型コロナ変異株ゲノム解析結果について…………… P34～35

(参考)

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、P1～2、P5、P8～9、P11～13、P15、P18、P28～36 に掲載しています。

 静岡県独自の新型コロナ注意報・警報



感染拡大警報

(2023夏の波)8/4~17, 8/25~9/28
(2024冬の波)2/2~21

感染拡大注意報

(2023夏の波)7/14~8/3, 8/18~24, 9/29~10/12
(2024冬の波)1/19~2/1, 2/22~3/7
(2024夏の波)7/19~

P6

県内コロナ**感染拡大注意報**発令



あらためて4つのお願い



1. **医療機関や高齢者施設**の**受診や面会**時は、**極力マスク着用**をお願いします!
2. **体調に少しでも違和感(特にのど、鼻)**がある時は、**人と会う時にマスク着用**を!
3. **急に症状(咳・熱・のど痛)**が出た時は、**学校や仕事を早めに休んで療養**を!
4. **人が集まる所では、換気と咳エチケット(咳くしゃみが出る時は口鼻をおおう)**を!

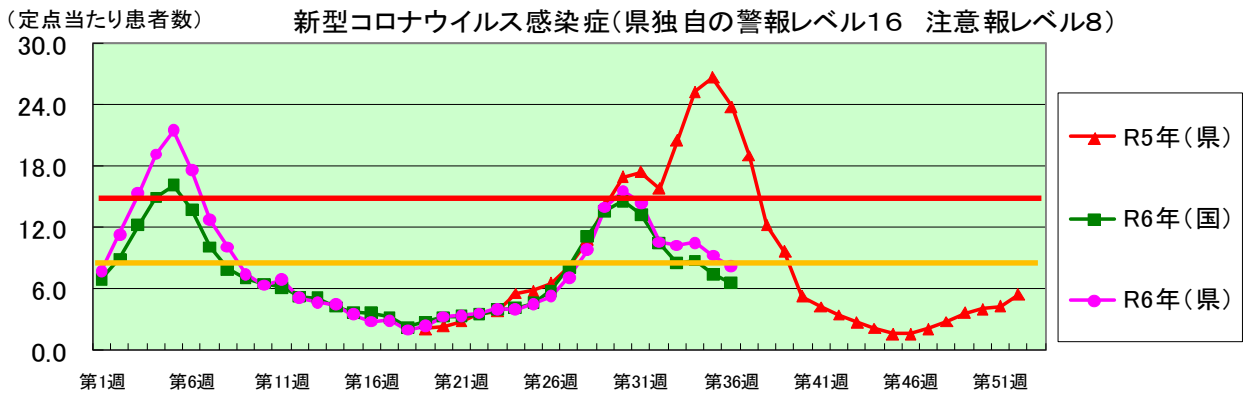
P7

1 発生動向総覧

新型コロナウイルス感染症の感染拡大注意報を発令しています

2024年第28週(7/8～7/14)の感染症発生動向調査で、静岡県内の新型コロナウイルス感染症の定点当たり患者数が9.81人となり、県独自の基準値8人を超えたため、7月19日に感染拡大注意報を発令しました。第32週(8/5～8/11)以降は定点当たり患者数10台を推移していましたが、第36週(9/2～9/8)は**定点当たり患者数8.19**で前週よりも減少しています。

今後も注意報レベルの感染者数が継続することも考えられますので、県民の皆様には、引き続き、人混みでのマスク着用か咳エチケット、適切な換気など、できる範囲での感染対策に御協力をお願いします。

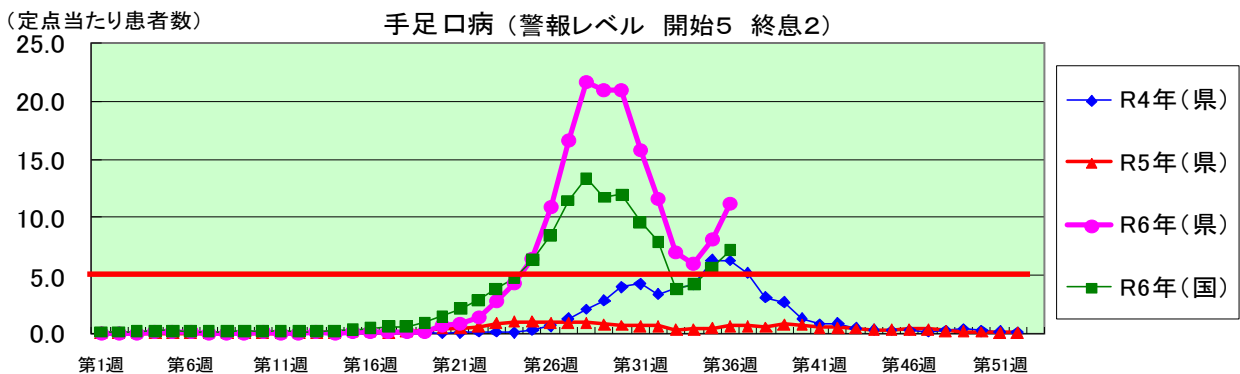


手足口病が全国的に流行しています (2年ぶりの警報レベル)

手足口病は、エンテロウイルス属による、乳幼児を中心に手や足、口腔粘膜などに現れる水疱性の発疹を主症状とした感染症です。

2024年第25週(6/17～6/23)に定点当たり患者数6.4となり、「警報レベル」(基準値5)となりました。第28週(7/8～7/14)の定点当たり患者数21.69をピークとして以後減少していましたが、第35週(8/26～9/2)から再度増加しています。今後も流行が長期間継続する可能性が考えられますので、感染予防に努めましょう。

患者の多くが2歳以下の乳幼児ですが、大人でも感染することがあります。口からの飛沫感染、便や水疱内容物からの接触感染などがありますので、手洗いを徹底するとともに、排泄物を適切に処理することが大切です。



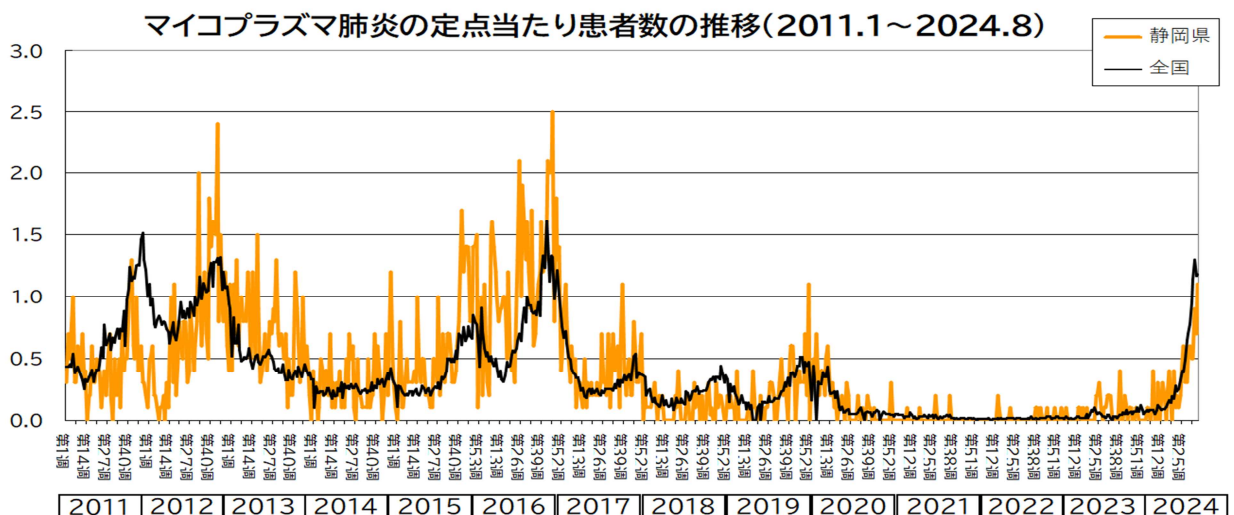
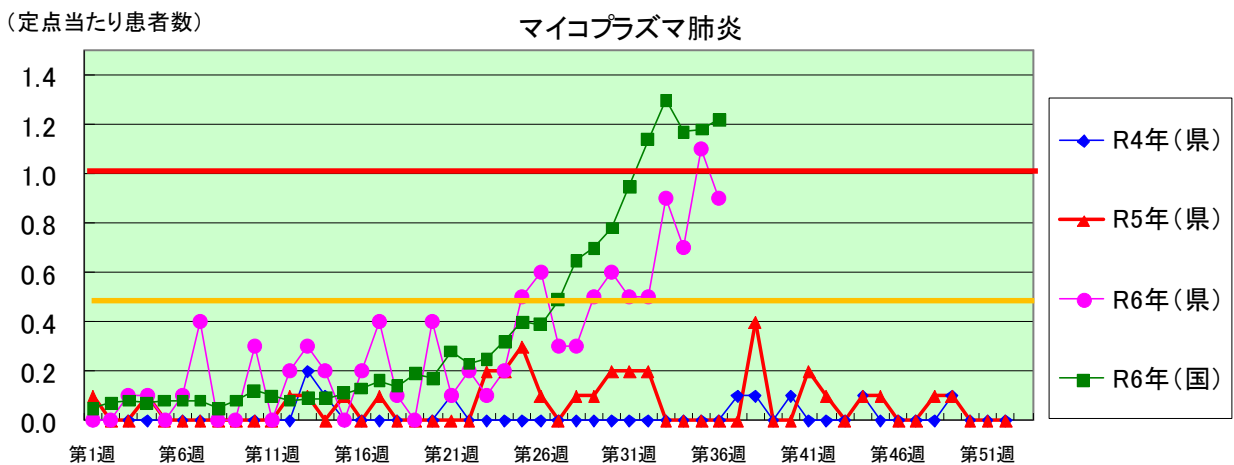
マイコプラズマ肺炎が流行しています (5年ぶりに定点当たり患者数が1以上となりました)

マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマによる細菌感染症です。感染経路は、主に飛沫感染と接触感染で、家族内や学校など濃厚接触が多い場所で、しばしば集団発生が起きます。潜伏期間は2～3週間程度で、主な症状は発熱、全身倦怠感、頭痛、咳などで、解熱後も咳が長く続くことがあります。必ずしも肺炎にならず、上気道炎や気管支炎も多いです。全年齢層に感染が見られますが、若年齢層に多く、14歳以下が6～8割を占めます。過去の疫学調査研究では、3～7年程度に1回国内で大きな流行が起こっています。

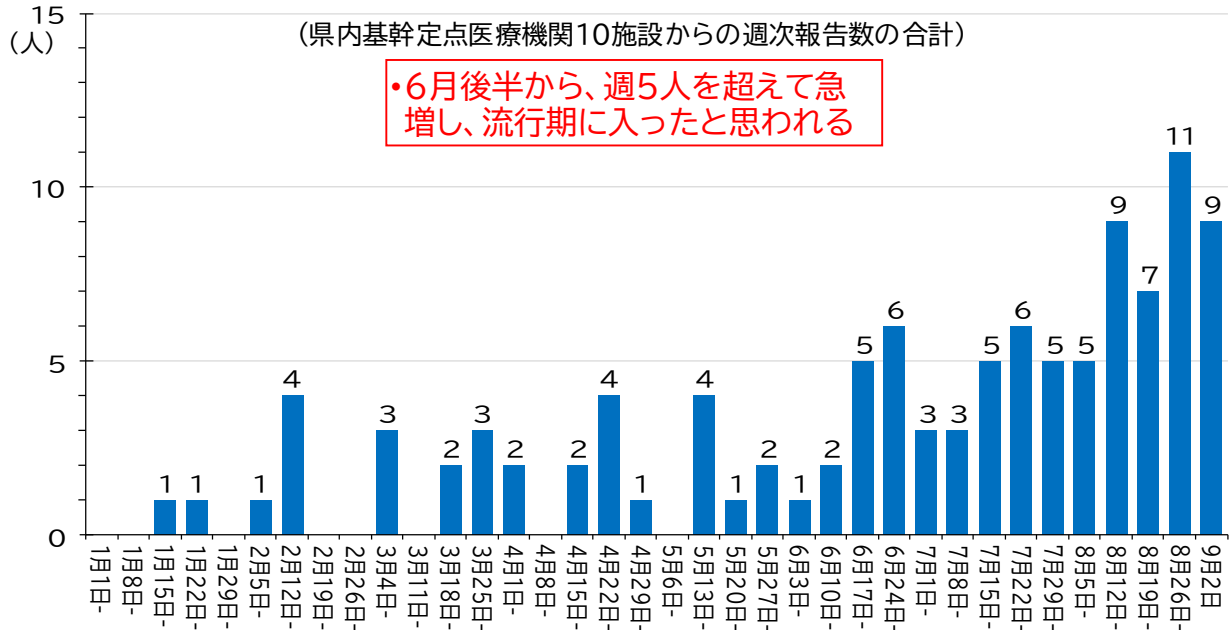
2024年第29週(7/15～7/21)以降、定点当たり患者数※0.5以上が続いており、第35週(8/26～9/1)は1.1となりました(第36週(9/2～8)は0.9)。国は基準値を定めていませんが、県感染症情報センターでは、0.5以上が継続した場合、流行が始まる可能性あり、1以上になった場合、確実に流行していると考えています。(県内の定点当たり患者数が1以上となったのは、2019年第51週(12/16～12/22)以来5年ぶりです。)

本ページ最下段のグラフの2012年頃や2016年頃のように、今後も流行が長期間継続する可能性が考えられますので、県民の皆様には、引き続き、人混みでのマスク着用、咳エチケット、適切な換気と手洗いなど、飛沫・接触感染の対策に御協力をお願いします。

※マイコプラズマ肺炎の定点当たり患者数は、県内10の基幹定点医療機関から報告された1週間の患者数を施設数10で割った数値です。

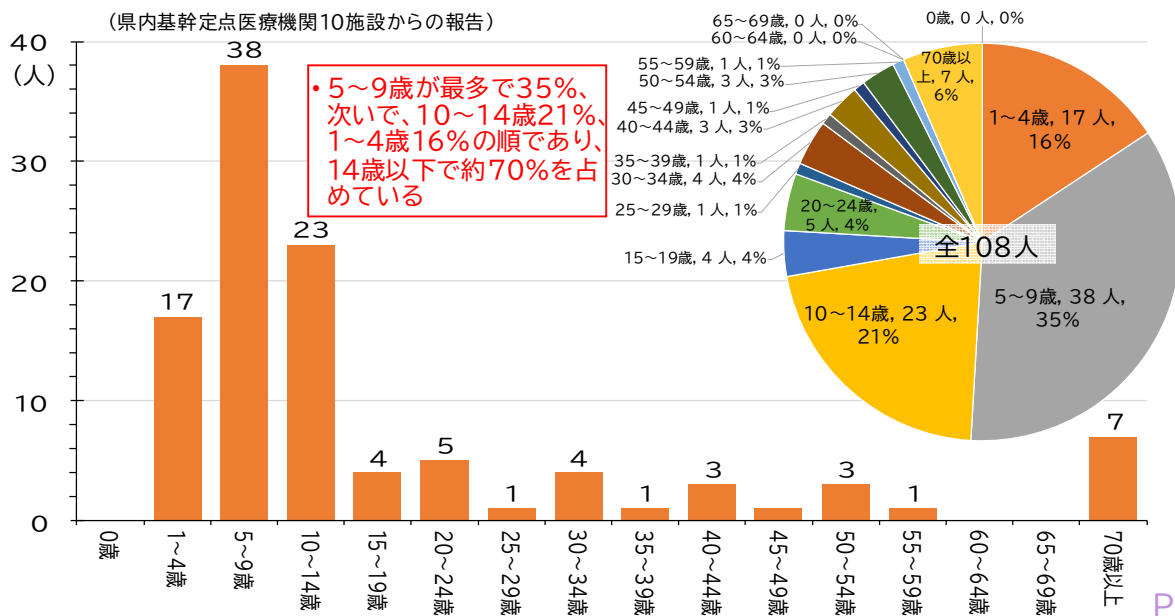


静岡県 マイコプラズマ肺炎患者報告数の推移(2024.1/1~9/8)



P1

静岡県 報告されたマイコプラズマ肺炎患者の年齢分布(2024.1/1~9/8)



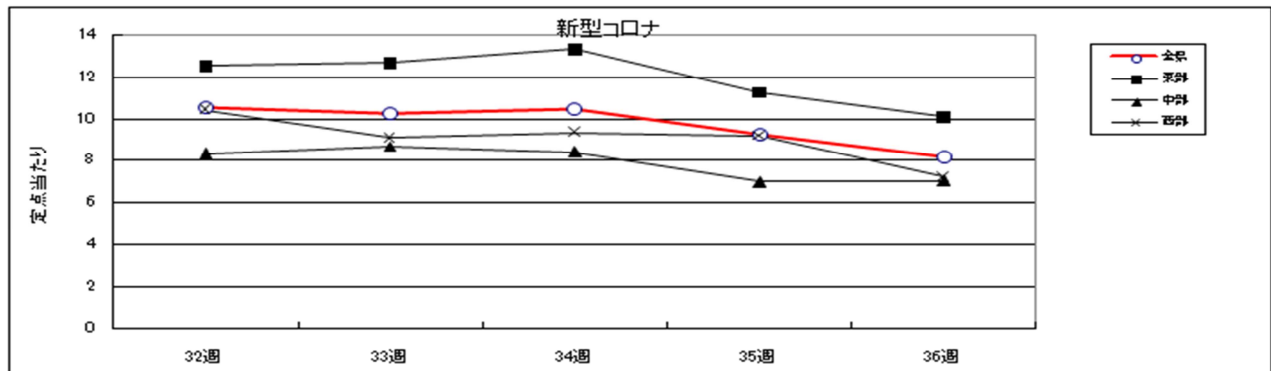
P2

【今週のコメント】

第36週(9/2～9/8)の感染症発生動向調査では、静岡県内の手足口病の定点当たり報告数が11.17人となり前週の8.16人から増加し、第25週(6/17～6/23)から12週連続で警報レベルの状態が続いています。新型コロナウイルスの定点当たり報告数は8.19人となり、前週の9.27人から減少しました。

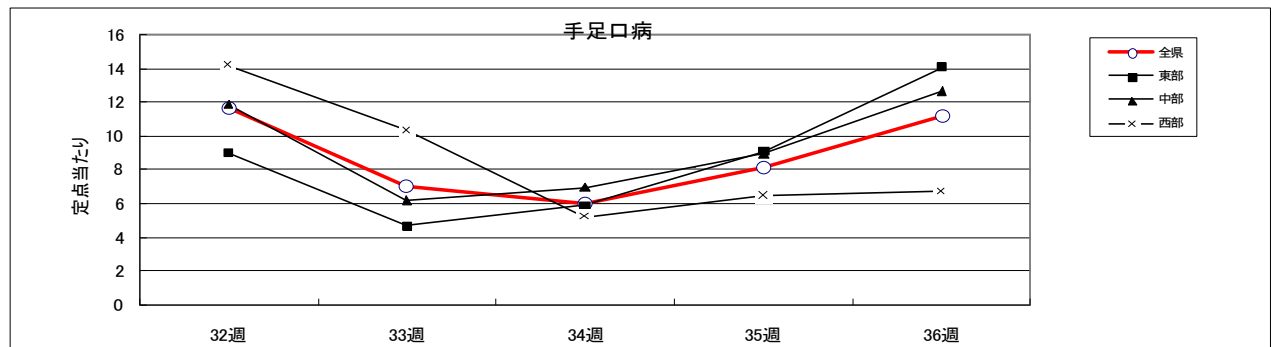
【新型コロナ】

全県で罹患数 1,139、定点当たり 8.19 の患者発生があり、前週の 9.27 から減少した。定点当たり東部地区で 10.08、中部地区で 7.05、西部地区で 7.21 の患者が発生した。



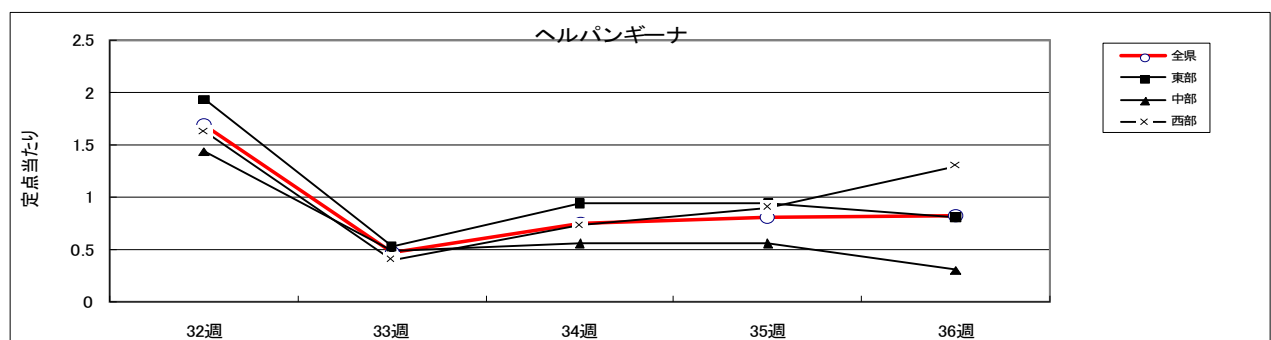
【手足口病】

全県で罹患数 994、定点当たり 11.17 の患者発生があり、前週の 8.16 から増加した。定点当たり東部地区で 14.09、中部地区で 12.67、西部地区で 6.7 の患者が発生した。



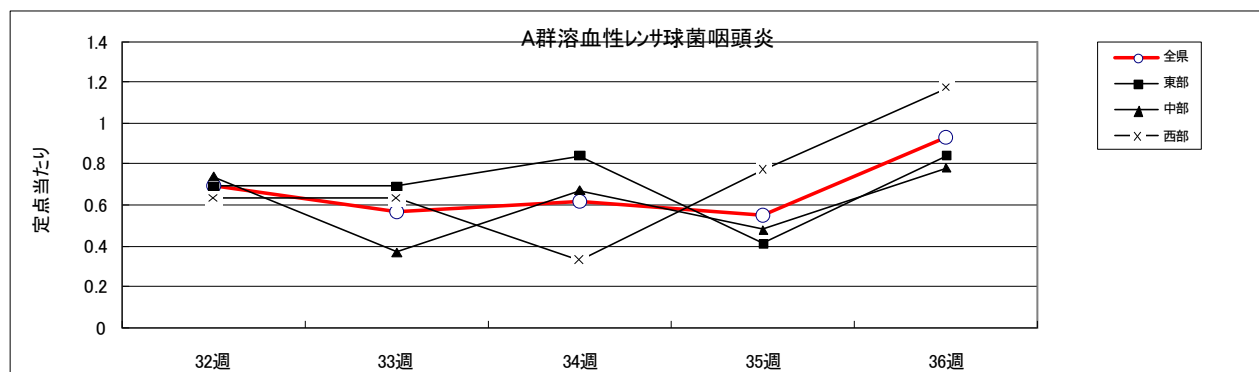
【ヘルパンギーナ】

全県で罹患数 73、定点当たり 0.82 の患者発生があり、前週の 0.81 から僅かながら増加した。定点当たり東部地区で 0.81、中部地区で 0.3、西部地区で 1.3 の患者が発生した。



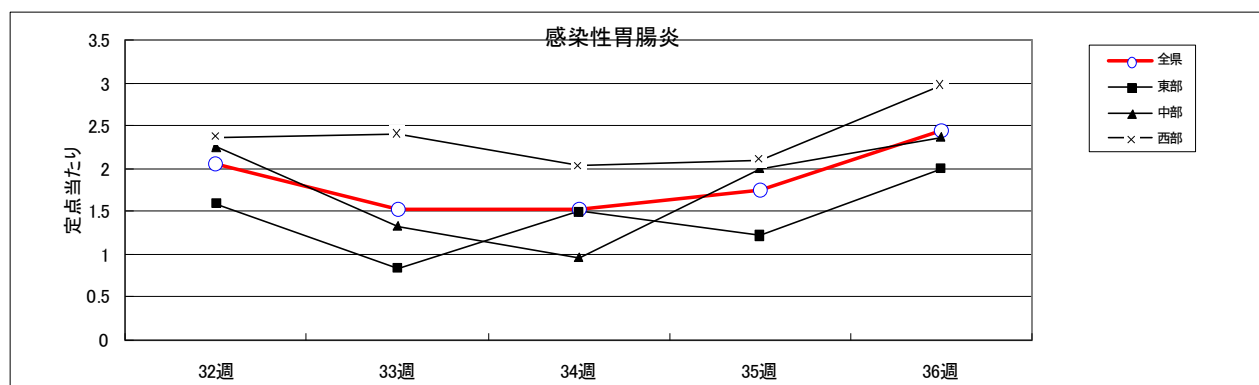
【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

全県で罹患数 83、定点当たり 0.93 の患者発生があり、前週の 0.55 から増加した。定点当たり東部地区で 0.84、中部地区で 0.78、西部地区で 1.17 の患者が発生した。



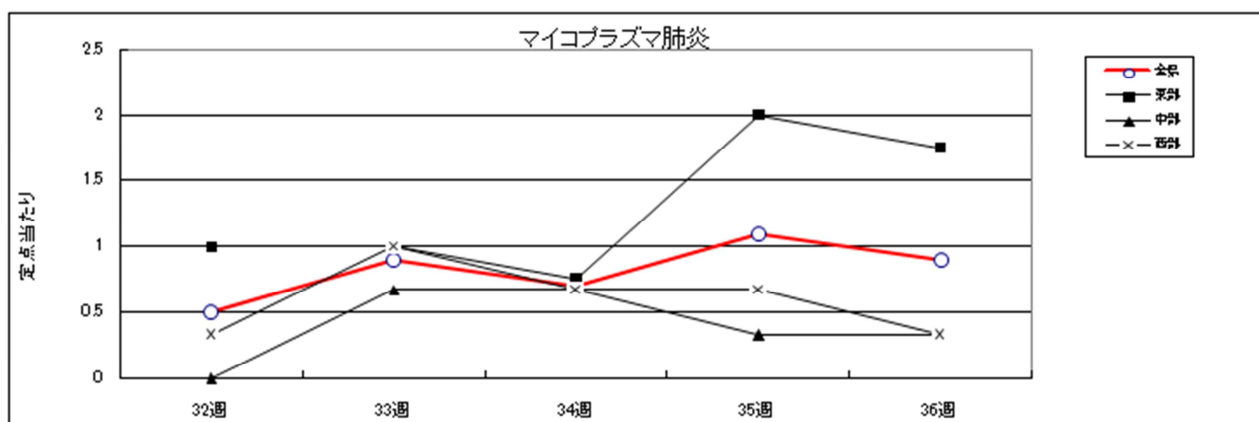
【感染性胃腸炎】

全県で罹患数 217、定点当たり 2.44 の患者発生があり、前週の 1.75 から増加した。定点当たり東部地区で 2、中部地区で 2.37、西部地区 2.97 の患者が発生した。



【マイコプラズマ肺炎】

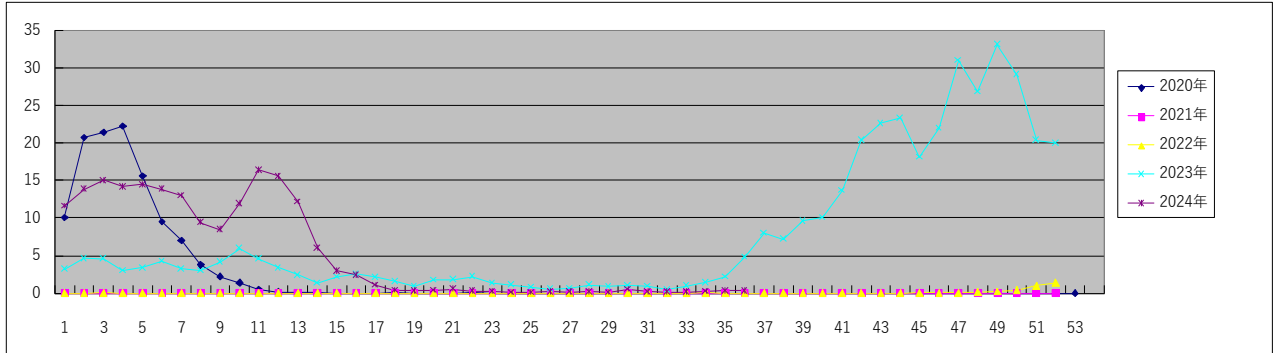
全県で罹患数 9、定点当たり 0.9 の患者発生があり、前週の 1.1 から減少した。定点当たり東部地区で 1.75、中部地区で 0.33、西部地区で 0.33 の患者が発生した。



- ・ 麻疹、風疹は患者発生なし。
- ・ 全国の新型コロナの定点当たりの患者報告数は 6.57 で前週の 7.46 から減少した。
- ・ 静岡県において第 36 週に定点当たり患者報告数の多かった疾病は、順に 1)手足口病 (11.17)、2) 新型コロナ (8.19)、3)感染性胃腸炎 (2.44)、4)A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎(0.93)、 5)マイコプラズマ肺炎(0.9)、6)ヘルパンギーナ(0.82)であった。

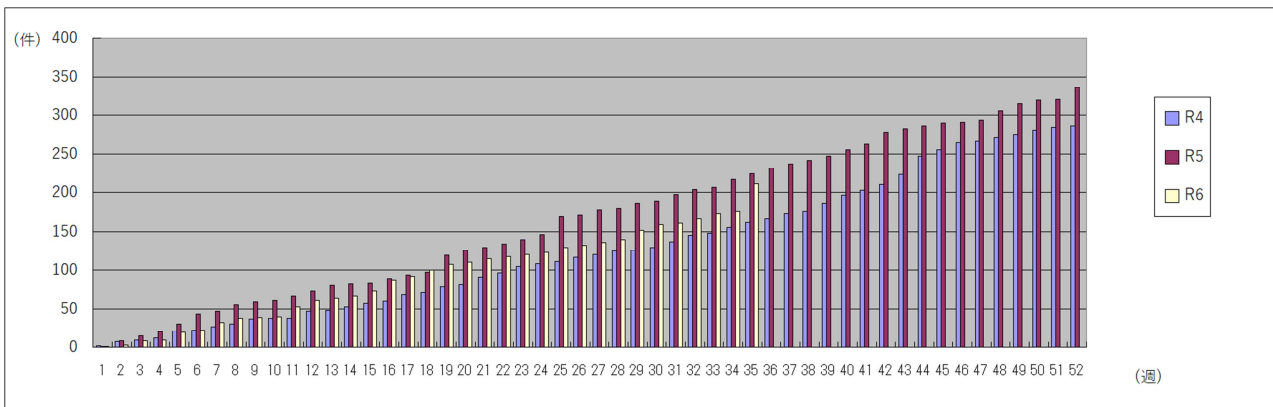
【インフルエンザ罹患数推移】

- ・第 36 週は全県で罹患数 47、定点当たり 0.34 であった。



【梅毒の発生状況(静岡県・累計)】

- ・第 36 週は前年同期比 0.91 倍であった。



◆全数届出の感染症

- 1類感染症 報告なし
- 2類感染症 結核(富士(1)、中部(1)、西部(1)、浜松市(2))
- 3類感染症 腸管出血性大腸菌感染症(西部(2))
- 4類感染症 レジオネラ症(東部(1))
- 5類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(中部(1)、浜松市(1))
劇症型溶血性レンサ球菌感染症(中部1、浜松市(1))
侵襲性肺炎球菌感染症(浜松市(1))、水痘(入院例)(中部(1))
梅毒(西部(2))

2 保健所別の警報状況

警報 手足口病(東部、御殿場、富士、静岡市、中部、西部、浜松市)
 注意報 新型コロナウイルス感染症(熱海、御殿場、富士、中部、西部)

警報・注意報・流行期入りの目安(新型コロナウイルス感染症以外)

区分	説明
警報レベル	大きな流行が発生または継続しつつあると疑われる
注意報レベル	流行の発生前:今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性が高い 流行の発生後:流行が継続していると疑われる
流行入りの目安 (インフルエンザのみ)	定点医療機関あたり患者数が1を上回ると、インフルエンザが流行期に入ったと考えられる

※1週のデータのみで判断するのではなく継続的に推移を確認して判断することが重要です。

疾病	警報レベル		注意報レベル
	開始基準値	終息基準値	基準値
インフルエンザ	30.0	10.0	10.0
咽頭結膜熱	3.0	1.0	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.0	4.0	-
感染性胃腸炎	20.0	12.0	-
水痘	2.0	1.0	1.0
手足口病	5.0	2.0	-
伝染性紅斑	2.0	1.0	-
ヘルパンギーナ	6.0	2.0	-
流行性耳下腺炎	6.0	2.0	3.0

警報・注意報の目安(新型コロナウイルス感染症)

新型コロナウイルス感染症の警報・注意報の基準値は、静岡県が独自に設定しています。注意報レベルは、1週間当たりの新規感染者数が人口10万人当たり200人以上となった水準を保健所ごとに設定し、感染者が急増するおそれがある状況を指します。警報レベルは、人口10万人当たり400人以上となった水準を設定し、感染者の増加が続き、医療のひっ迫のおそれがある状況を指します。国が基準値を設定するまでの間、暫定的にこの基準値に基づき注意喚起します。

新型コロナウイルス感染症(県独自)		
保健所名	注意報基準値	警報基準値
賀茂	13.0	26.0
熱海	9.0	18.0
東部	8.0	16.0
御殿場	17.0	34.0
富士	11.0	22.0
県東部地域	10.0	20.0
静岡市	6.0	12.0
中部	8.0	16.0
県中部地域	7.0	14.0
西部	10.0	20.0
浜松市	7.0	14.0
県西部地域	8.0	16.0
県全体	8.0	16.0

3 指定届出機関からの特記事項欄コメント

かわづクリニック(河津町)「带状疱疹 1名(11歳女性)」

高野医院(伊東市)「新型コロナ 16名」

むらかみ小児科クリニック(伊東市)「マイコプラズマ 3名(7歳2名・9歳1名)」

光ヶ丘小児科(三島市)「新型コロナ 16名、マイコプラズマ 5名、RS 14名、ヒトメタニューモ 3名、咽頭アデノ 2名、手足口病 79名」

よざ小児科(沼津市)「新型コロナ 8名、溶連菌 2名、手足口病 7名、ヘルパンギーナ 3名、マイコプラズマ 2名」

安田内科小児科医院(御殿場市)「新型コロナ 44名、インフルエンザA型 1名」

たうち小児科医院(御殿場市)「新型コロナ 26名、マイコプラズマ 53名」

小川小児科内科医院(富士市)「インフルエンザA型 4名、新型コロナ 54名」

こどもクリニックみなと(静岡市)「流行性角結膜炎 1名(2歳男)」

かどたこどもクリニック(静岡市)「マイコプラズマ 3名(6歳女、9歳男、13歳男)」

伊藤医院(湖西市)「インフルエンザA型 2名」

おおつ内科小児科(磐田市)「インフルエンザA型 4名」

浜松医療センター(浜松市)「ヒトメタニューモ 1名、マイコプラズマ 5名」

クリニックパパ(浜松市)「咽頭アデノ 1名、ヒトメタニューモ 1名」

小児科竹内医院(浜松市)「インフルエンザB型 1名」

4 全数報告感染症集計表

2024年 第36週

疾患名	区分	静岡県						全国					
		第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	今週	年累計	第33週	第34週	第35週	今週	年累計
エボラ出血熱	1類												
クリミア・コンゴ出血熱													
痘そう													
南米出血熱													
ペスト													
マールブルグ病													
ラッサ熱	2類												
急性灰白髄炎													
結核		4	4	5	5	3	5	261	170	239	257	260	10,509
ジフテリア													
重症急性呼吸器症候群(SARS)													
中東呼吸器症候群(MERS)													
鳥インフルエンザH5N1	3類												
鳥インフルエンザH7N9													
コレラ													2
細菌性赤痢				1				1	4	4	6	3	53
腸管出血性大腸菌感染症				1	3	2	1	26	128	140	139	128	2,354
腸チフス										1	4	2	31
パラチフス	4類											4	
E型肝炎		1						6	10	4	10	13	374
ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)													
A型肝炎								1	1	3	4		103
エキノコックス症												1	8
エムボックス													15
賞熱	5類												
オウム病													3
オムスク出血熱													
回帰熱													10
キャサスル森林病													
Q熱													6
狂犬病	6類												
コクシジオイデス症												1	2
ジカウイルス感染症													1
重症熱性血小板減少症候群								3				1	92
腎症候性出血熱													
西部ウマ脳炎													
ダニ媒介脳炎	7類												2
炭疽													
チクングニア熱													3
つつが虫病								2		2	1	5	110
デング熱		1				2		7	9	6	14	10	165
東部ウマ脳炎													
鳥インフルエンザ	8類												
ニパウイルス感染症													
日本紅斑熱								6	9	14	20	18	287
日本脳炎												1	2
ハンタウイルス肺症候群													
Bウイルス病													
鼻疽	9類												
ブルセラ症													4
ペネズエラウマ脳炎													
ヘンドラウイルス感染症													
発しんチフス													
ボツリヌス症													4
マラリア	10類								2	1		1	33
野兔病													
ライム病										2	1		22
リッサウイルス感染症													
リフトバレー熱													
類鼻疽													2
レジオネラ症	11類			1	1	2	1	42	36	37	43	61	1,507
レプトスピラ症										1	1	9	16
ロッキー山紅斑熱													
アメーバ赤痢								10	5	4	7	8	373
ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を指す)									5		2	2	146
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症							2	13	29	37	45	46	1,439
急性弛緩性麻痺	12類											1	32
急性脳炎(ウエストナイル脳炎、日本脳炎等を指す)					1	2		24	12	7	14	10	382
クリプトスポリジウム症												3	20
クロイツフェルト・ヤコブ病								2		1		5	110
劇症型溶血性レンサ球菌感染症				2			2	35	23	40	17	19	1,462
後天性免疫不全症候群								21	7	11	8	16	679
ジアルジア症	13類											1	27
侵襲性インフルエンザ菌感染症								10	6	6	14	5	459
侵襲性髄膜炎菌感染症								3					38
侵襲性肺炎球菌感染症							1	41	17	22	18	14	1,750
水痘(入院例に限る)							1	9	8	12	7	8	337
先天性風しん症候群													
梅毒	14類	2	2	3	2	4	2	212	134	197	228	211	9,847
播種性クリプトコックス症								3		3	3	1	138
破傷風								3	1	1	3		58
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症													
バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1			16	1	3	2	2	91
百日咳				6				23	60	96	92	89	1,455
風しん	15類												5
麻疹													28
薬剤耐性アシネトバクター感染症										1		1	5
新型コロナウイルス感染症													
新型コロナウイルス感染症													
新型コロナウイルス感染症													

※次週以降に届出の追加や取り下げがあった場合、この表では、前週以前の届出数に反映されません。「今週」と「年累計」は、現時点での正しい届出数です。前週以前の届出数はその後、増減している可能性があります。

※令和5年5月26日から「サル痘」は「エムボックス」に、「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症」は「カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症」に名称が変わりました。

5 定点把握感染症集計表

定点把握感染症集計表(届出数)

2024年 第 36 週

		静岡県						全国					
		第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	今週	計	第33週	第34週	第35週	今週	計
小児科	RSウイルス感染症	159	100	53	30	26	45	413	2,119	1,748	2,039	2,167	8,073
	咽頭結膜熱	31	28	25	21	30	43	178	713	910	823	915	3,361
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	76	61	51	55	49	83	375	2,952	4,914	5,501	5,914	19,281
	感染性胃腸炎	166	183	135	135	156	217	992	4,173	7,557	8,241	8,989	28,960
	水痘	13	12	8	11	6	10	60	341	396	385	445	1,567
	手足口病	1,409	1,033	626	532	726	994	5,320	11,314	13,236	17,872	22,485	64,907
	伝染性紅斑	1	3	2	2	1	9	18	222	406	500	554	1,682
	突発性発しん	23	21	17	19	27	22	129	493	882	924	979	3,278
	ヘルパンギーナ	245	150	42	67	72	73	649	1,619	2,179	2,561	2,537	8,896
	流行性耳下腺炎	4	2	1	3	2	2	14	75	104	112	136	427
小・内	インフルエンザ	23	22	21	33	43	47	189	1,275	1,445	1,874	2,220	6,814
	新型コロナウイルス感染症	2,000	1,466	1,425	1,458	1,288	1,139	8,776	39,295	43,267	36,891	32,443	151,896
眼科	急性出血性結膜炎								2	13	13	12	40
	流行性角結膜炎	5	3	9	8	5	6	36	226	380	329	310	1,245
基幹	細菌性髄膜炎	2	1	1			1	5	14	8	15	8	45
	無菌性髄膜炎		1				1	2	12	13	16	30	71
	マイコプラズマ肺炎	5	5	9	7	11	9	46	625	563	569	585	2,342
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									1	2	1	4
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)								3	5	3	2	13

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

定点把握感染症集計表(定点当り患者数)

2024年 第 36 週

		静岡県					全国				
		第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	今週	第33週	第34週	第35週	今週
小児科	RSウイルス感染症	1.79	1.12	0.60	0.34	0.29	0.51	0.73	0.56	0.65	0.69
	咽頭結膜熱	0.35	0.31	0.28	0.24	0.34	0.48	0.24	0.29	0.26	0.29
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.85	0.69	0.57	0.62	0.55	0.93	1.01	1.58	1.75	1.89
	感染性胃腸炎	1.87	2.06	1.52	1.52	1.75	2.44	1.43	2.42	2.63	2.87
	水痘	0.15	0.13	0.09	0.12	0.07	0.11	0.12	0.13	0.12	0.14
	手足口病	15.83	11.61	7.03	5.98	8.16	11.17	3.87	4.24	5.70	7.17
	伝染性紅斑	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.10	0.08	0.13	0.16	0.18
	突発性発しん	0.26	0.24	0.19	0.21	0.30	0.25	0.17	0.28	0.29	0.31
	ヘルパンギーナ	2.75	1.69	0.47	0.75	0.81	0.82	0.55	0.70	0.82	0.81
	流行性耳下腺炎	0.04	0.02	0.01	0.03	0.02	0.02	0.03	0.03	0.04	0.04
小・内科	インフルエンザ	0.17	0.16	0.15	0.24	0.31	0.34	0.28	0.29	0.38	0.45
	新型コロナウイルス感染症	14.39	10.55	10.25	10.49	9.27	8.19	8.50	8.80	7.46	6.57
眼科	急性出血性結膜炎							0.00	0.02	0.02	0.02
	流行性角結膜炎	0.23	0.14	0.41	0.36	0.23	0.27	0.34	0.54	0.47	0.44
基幹	細菌性髄膜炎	0.20	0.10	0.10			0.10	0.03	0.02	0.03	0.02
	無菌性髄膜炎		0.10				0.10	0.02	0.03	0.03	0.06
	マイコプラズマ肺炎	0.50	0.50	0.90	0.70	1.10	0.90	1.30	1.17	1.18	1.22
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							-	0.00	0.00	0.00
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)							0.01	0.01	0.01	0.00

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	細菌性髄膜炎、無菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、クラミジア肺炎(オウム病は除く)、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

※定点当り患者数とは1週間の1医療機関当りの平均患者数です。(報告数÷定点医療機関数=定点当り患者数)

※小児科定点と内科定点はインフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定点を兼ねています。

※新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類感染症(定点把握対象)に追加されました。

保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

第 36 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	45	0.51	43	0.48	83	0.93	217	2.44	10	0.11
賀茂										
熱海							20	5.00	1	0.25
東部	24	1.85	2	0.15	9	0.69	18	1.38	6	0.46
御殿場			2	0.50	16	4.00	15	3.75		
富士	2	0.22			2	0.22	11	1.22		
静岡市	10	0.63	21	1.31	12	0.75	37	2.31		
中部	1	0.09	9	0.82	9	0.82	27	2.45	1	0.09
西部			6	0.50	29	2.42	39	3.25	1	0.08
浜松市	8	0.44	3	0.17	6	0.33	50	2.78	1	0.06

保健所名	手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	週計	定点当り	罹患数	定点当り
総数	994	11.17	9	0.10	22	0.25	73	0.82	2	0.02
賀茂										
熱海	15	3.75					8	2.00		
東部	280	21.54	4	0.31	2	0.15	9	0.69	1	0.08
御殿場	83	20.75			1	0.25	3	0.75		
富士	73	8.11	3	0.33	1	0.11	6	0.67		
静岡市	199	12.44			5	0.31	4	0.25		
中部	143	13.00			3	0.27	4	0.36	1	0.09
西部	72	6.00	2	0.17	4	0.33	36	3.00		
浜松市	129	7.17			6	0.33	3	0.17		

保健所名	インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症				指定届出機関 (定点)数	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	注意報基準値	警報基準値	小児科	内科
総数	47	0.34	1,139	8.19	8.0	16.0	89	50
賀茂			16	5.33	13.0	26.0	2	1
熱海			68	11.33	9.0	18.0	4	2
東部			113	5.65	8.0	16.0	13	7
御殿場	1	0.17	115	19.17	17.0	34.0	4	2
富士	14	0.93	192	12.80	11.0	22.0	9	6
静岡市	19	0.76	149	5.96	6.0	12.0	16	9
中部	3	0.18	147	8.65	8.0	16.0	11	6
西部	9	0.47	192	10.11	10.0	20.0	12	7
浜松市	1	0.04	147	5.25	7.0	14.0	18	10

*新型コロナウイルス感染症が令和5年5月8日(第19週)から五類(定点把握対象)に追加されました。

保健所別定点把握感染症集計表(定点当り)

第 36 週 定点把握感染症 保健所別状況

保健所名	急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		6	0.27	1	0.10	1	0.10	9	0.90
賀茂										
熱海									4	4.00
東部										
御殿場										
富士									3	3.00
静岡市			2	0.40					1	0.50
中部			2	0.67						
西部					1	1.00			1	1.00
浜松市			2	0.67			1	0.50		

保健所名	クラミジア肺炎(オウム病は除く)		感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	0		0	
賀茂				
熱海				
東部				
御殿場				
富士				
静岡市				
中部				
西部				
浜松市				

指定届出機関 (定点)数	
眼科	基幹
22	10
	1
	1
4	1
3	1
5	2
3	1
4	1
3	2

*賀茂・熱海・御殿場の各保健所管内には眼科定点はありません。

*御殿場保健所管内には基幹定点はありません。

定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

定点把握感染症年齢階級別集計表(届出数)

2024年 第 36 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	2	6	20	9	6	1		1							45						
咽頭結膜熱		3	8	5	5	9	3	5	3	1	1				43						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	6	7	6	10	10	9	4	5	6	14	2	3	83						
感染性胃腸炎	1	13	31	25	17	16	20	14	19	16	9	23	5	8	217						
水痘					2			2	1	1	1	2	1		10						
手足口病	5	37	185	153	139	162	141	74	25	25	20	22	1	5	994						
伝染性紅斑		1	1	1		1	1		2	2					9						
突発性発しん		9	7	4	2										22						
ヘルパンギーナ	1	5	19	17	10	6	6	3	1	3		2			73						
流行性耳下腺炎						1	1								2						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ		1	2			2	2	5	1			3	2	2	3	7	5	3	6	3	47
新型コロナウイルス感染症	11	11	21	13	23	17	10	18	23	18	16	123	47	69	97	97	150	100	130	145	1,139
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎			1		1							1				2				1	6
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎															1		1				
無菌性髄膜炎								1									1				
マイコプラズマ肺炎		1	4	3							1						9				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

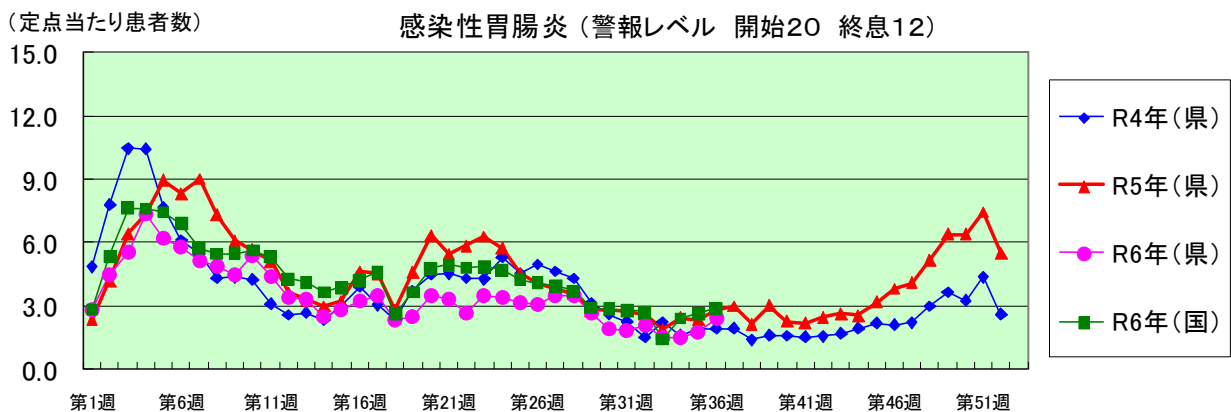
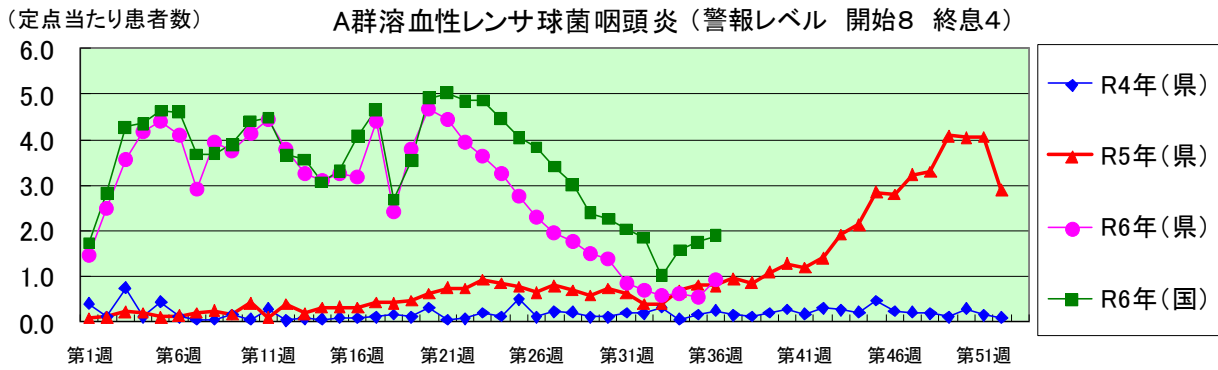
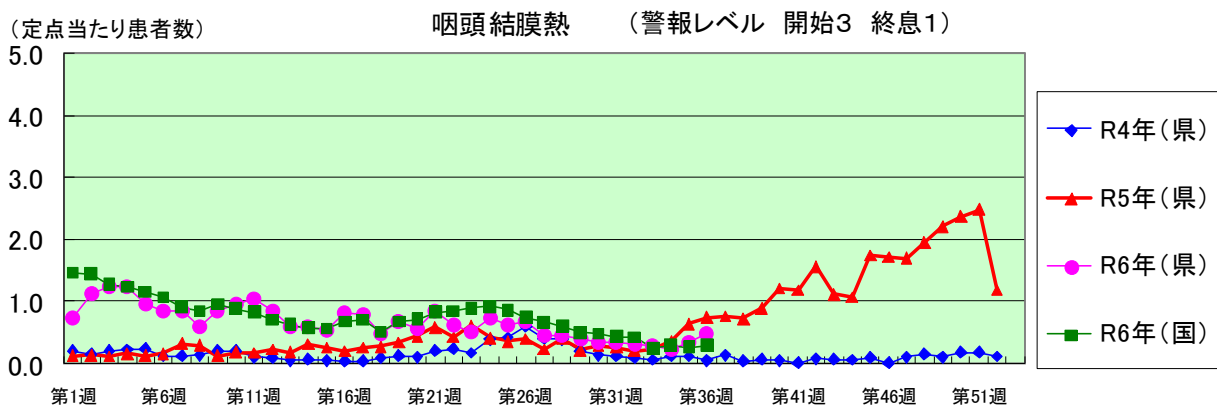
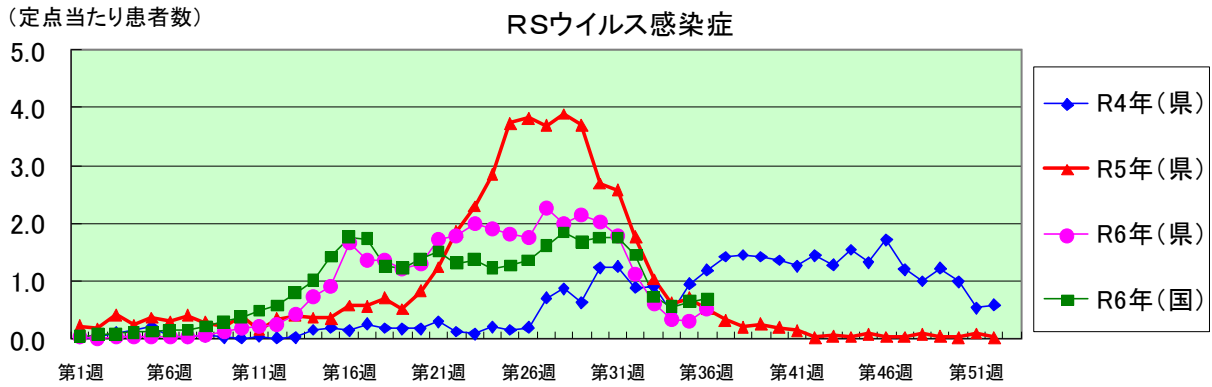
定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

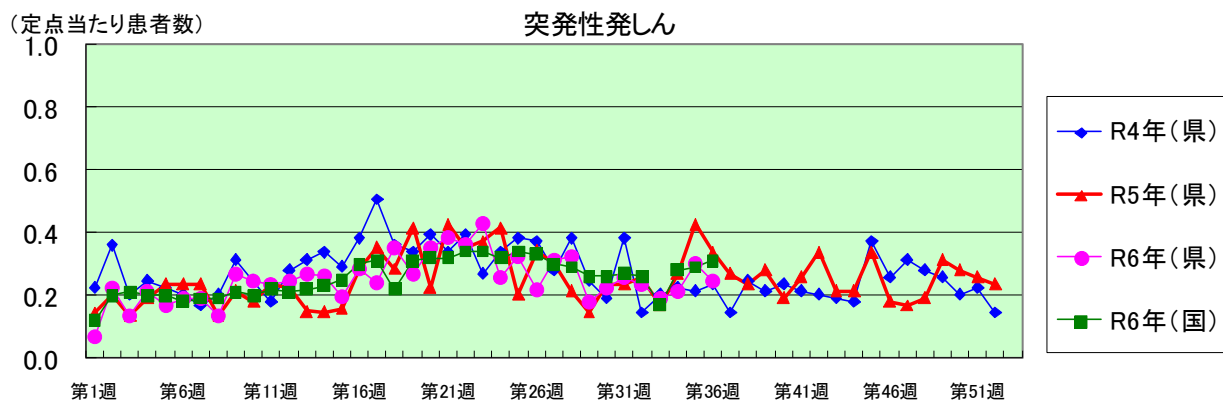
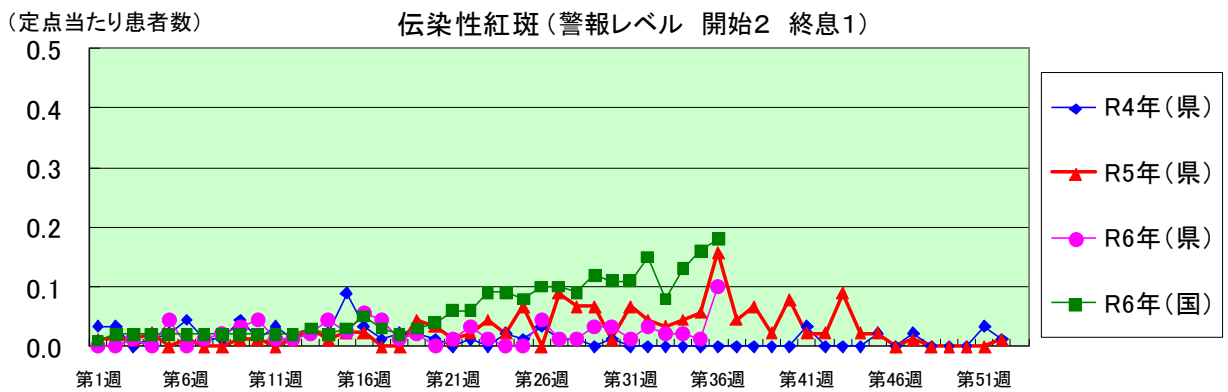
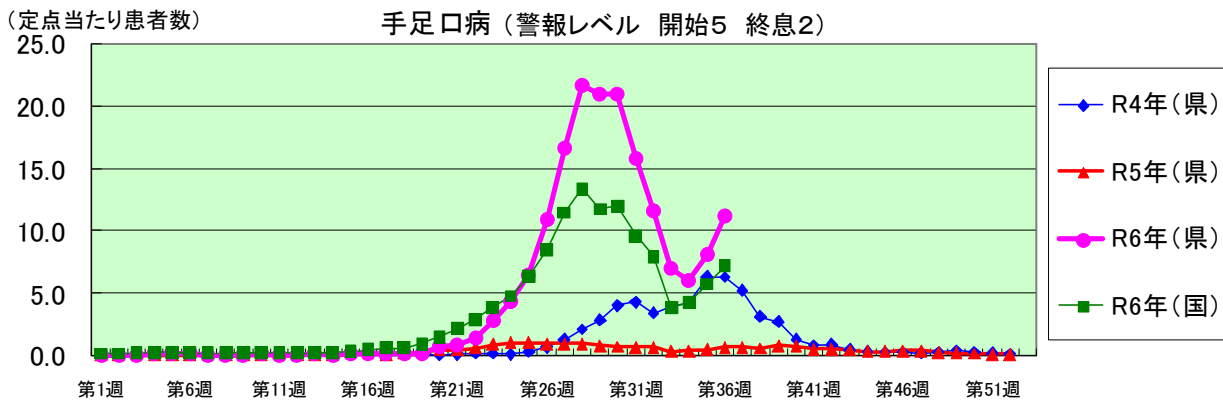
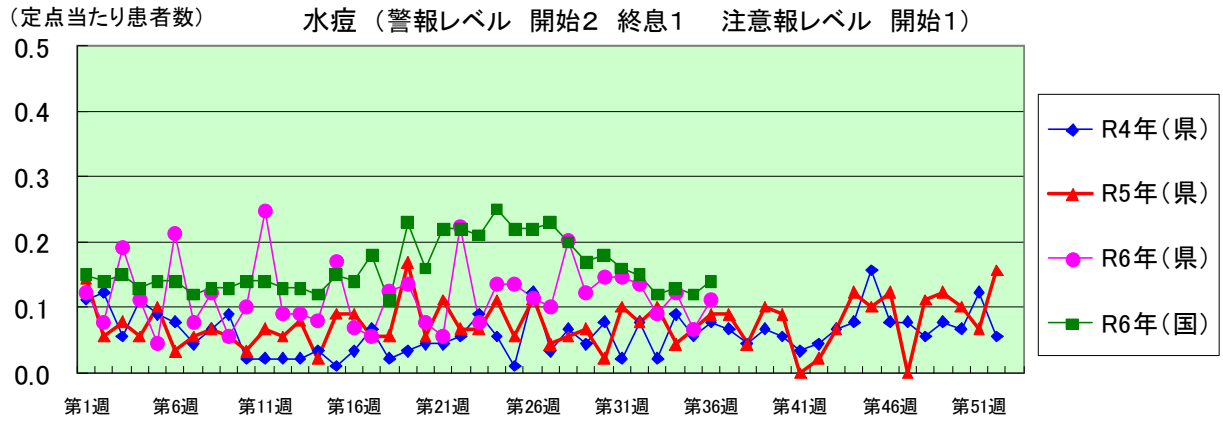
定点把握感染症年齢階級別集計表(定点当り)

2024年 第 36 週

年齢階級区分(小児科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳以上	計						
RSウイルス感染症	0.02	0.07	0.22	0.10	0.07	0.01		0.01							0.51						
咽頭結膜熱		0.03	0.09	0.06	0.06	0.10	0.03	0.06	0.03	0.01	0.01				0.48						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.01	0.07	0.08	0.07	0.11	0.11	0.10	0.04	0.06	0.07	0.16	0.02	0.03	0.93						
感染性胃腸炎	0.01	0.15	0.35	0.28	0.19	0.18	0.22	0.16	0.21	0.18	0.10	0.26	0.06	0.09	2.44						
水痘					0.02			0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01		0.11						
手足口病	0.06	0.42	2.08	1.72	1.56	1.82	1.58	0.83	0.28	0.28	0.22	0.25	0.01	0.06	11.17						
伝染性紅斑		0.01	0.01	0.01		0.01	0.01		0.02	0.02					0.10						
突発性発しん		0.10	0.08	0.04	0.02										0.25						
ヘルパンギーナ	0.01	0.06	0.21	0.19	0.11	0.07	0.07	0.03	0.01	0.03		0.02			0.82						
流行性耳下腺炎						0.01	0.01								0.02						
年齢階級区分(小児科・内科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	計
インフルエンザ		0.01	0.01			0.01	0.01	0.04	0.01			0.02	0.01	0.01	0.02	0.05	0.04	0.02	0.04	0.02	0.34
新型コロナウイルス感染症	0.08	0.08	0.15	0.09	0.17	0.12	0.07	0.13	0.17	0.13	0.12	0.88	0.34	0.50	0.70	0.70	1.08	0.72	0.94	1.04	8.19
年齢階級区分(眼科定点把握感染症分)	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	計	
急性出血性結膜炎																					
流行性角結膜炎			0.05		0.05							0.05				0.09				0.05	0.27
年齢階級区分(基幹定点把握分)	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計				
細菌性髄膜炎															0.10		0.10				
無菌性髄膜炎								0.10									0.10				
マイコプラズマ肺炎		0.10	0.40	0.30							0.10						0.90				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)																					
感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)																					

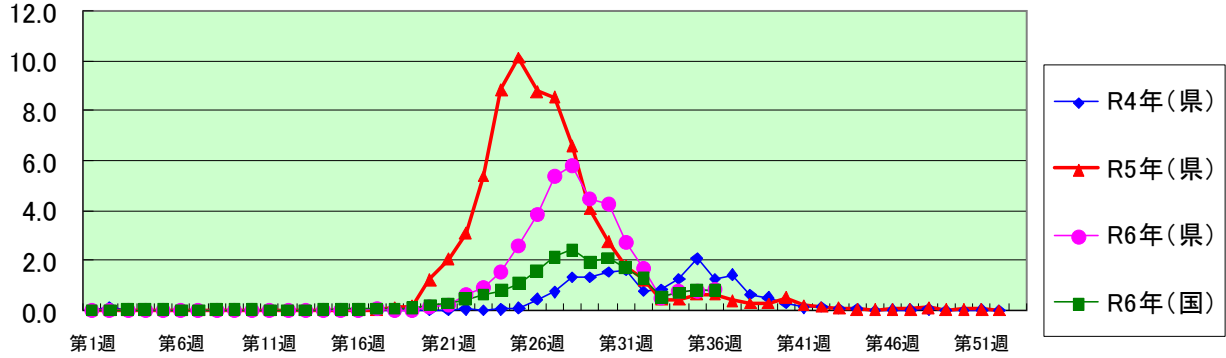
6 定点把握感染症推移グラフ





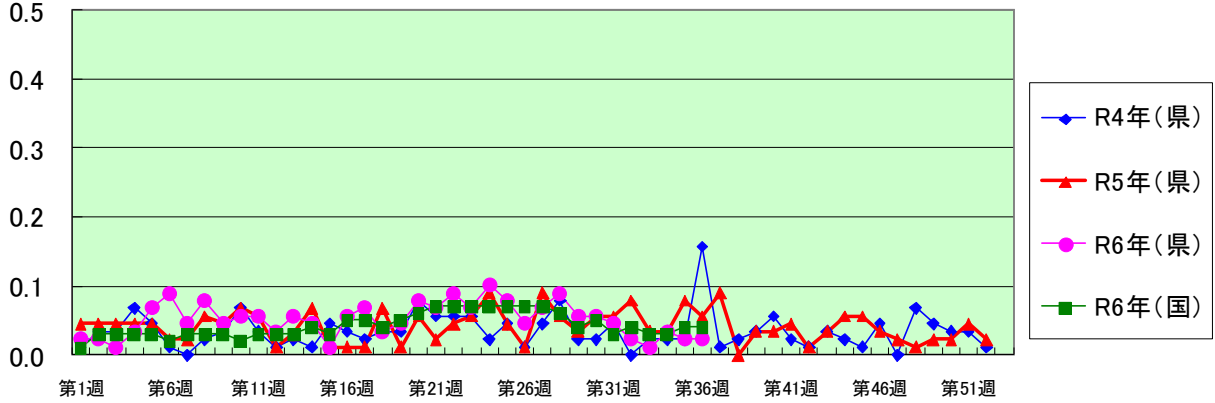
(定点当たり患者数)

ヘルパンギーナ (警報レベル 開始6 終息2)



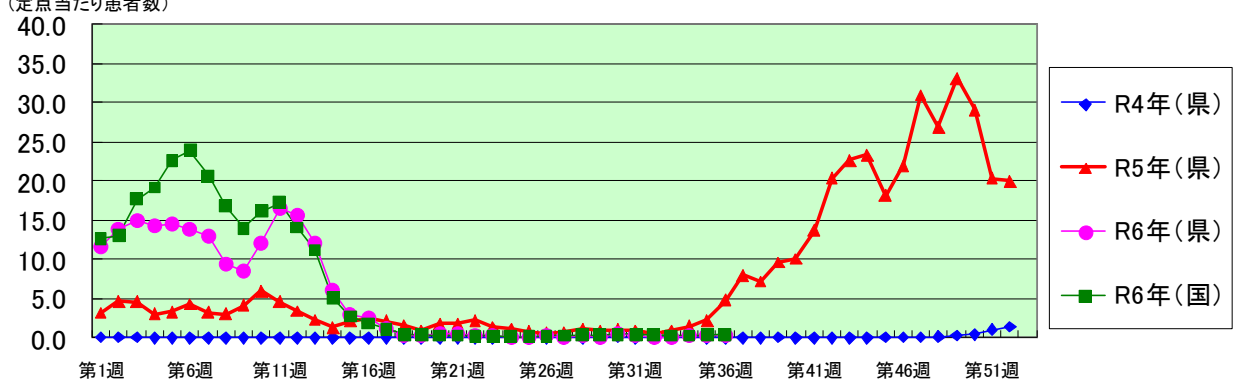
(定点当たり患者数)

流行性耳下腺炎 (警報レベル 開始6 終息2 注意報レベル 開始3)



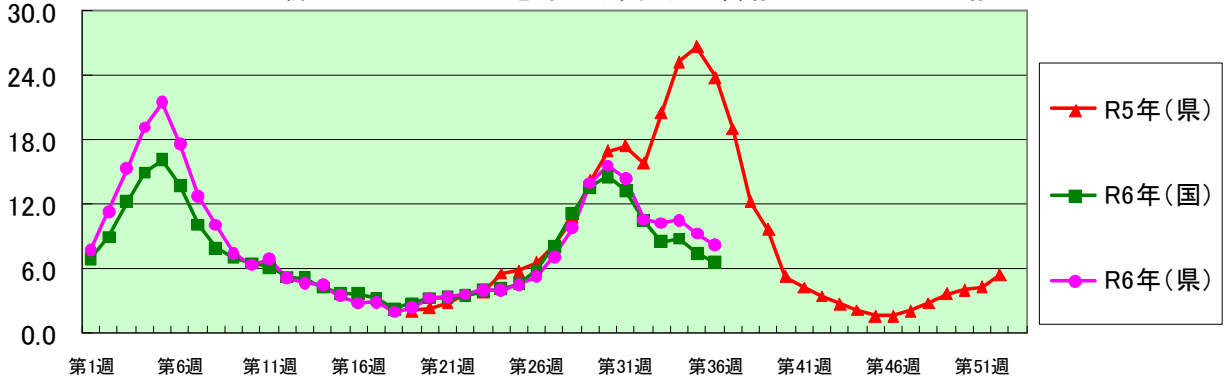
(定点当たり患者数)

インフルエンザ (警報レベル 開始30 終息10 注意報レベル 開始10 流行開始の目安 1)



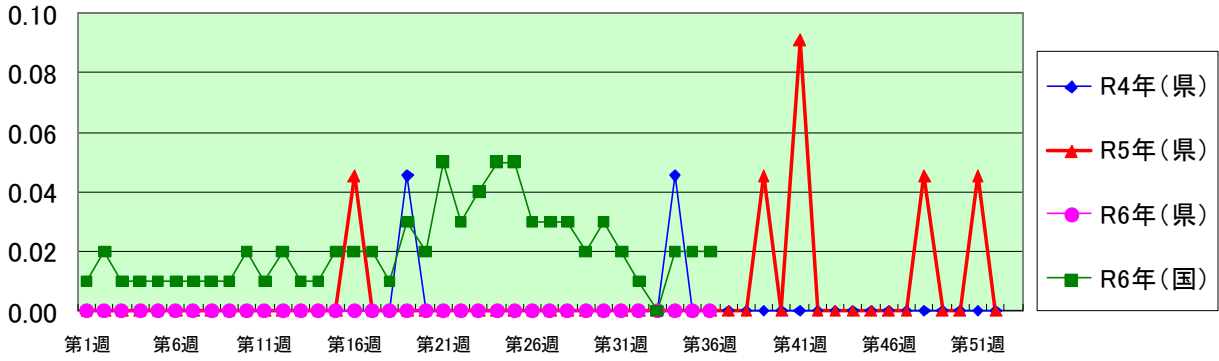
(定点当たり患者数)

新型コロナウイルス感染症(県独自の警報レベル16 注意報レベル8)



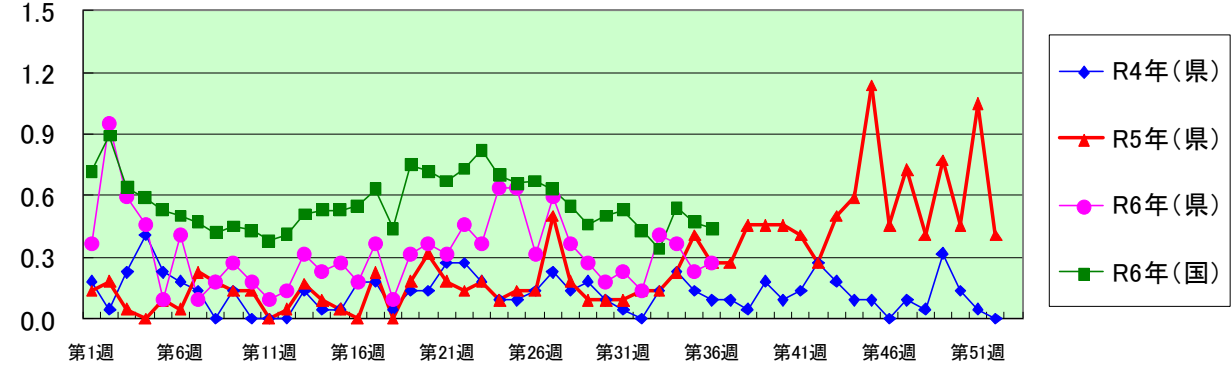
(定点当たり患者数)

急性出血性結膜炎 (警報レベル 開始1 終息0.1)



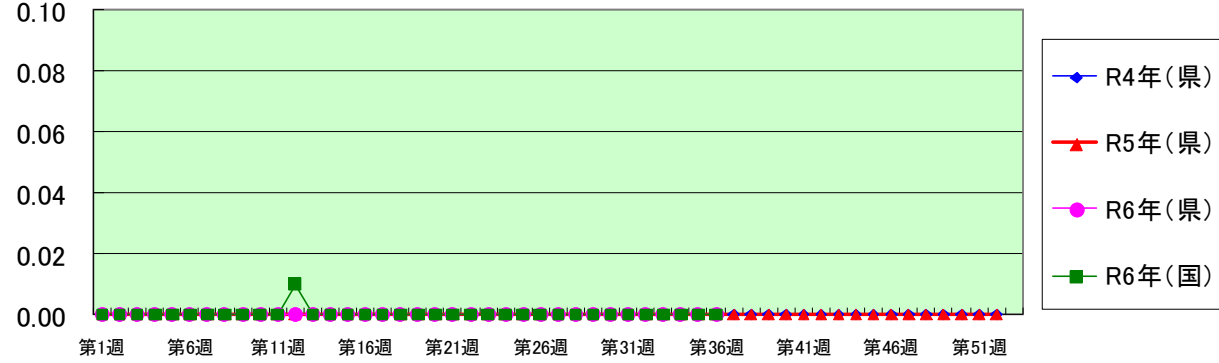
(定点当たり患者数)

流行性角結膜炎 (警報レベル 開始8 終息4)



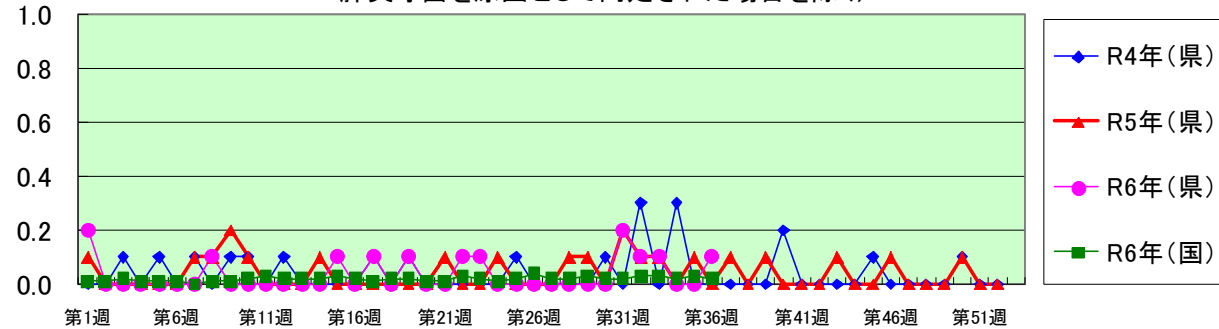
(定点当たり患者数)

クラミジア肺炎(オウム病を除く)



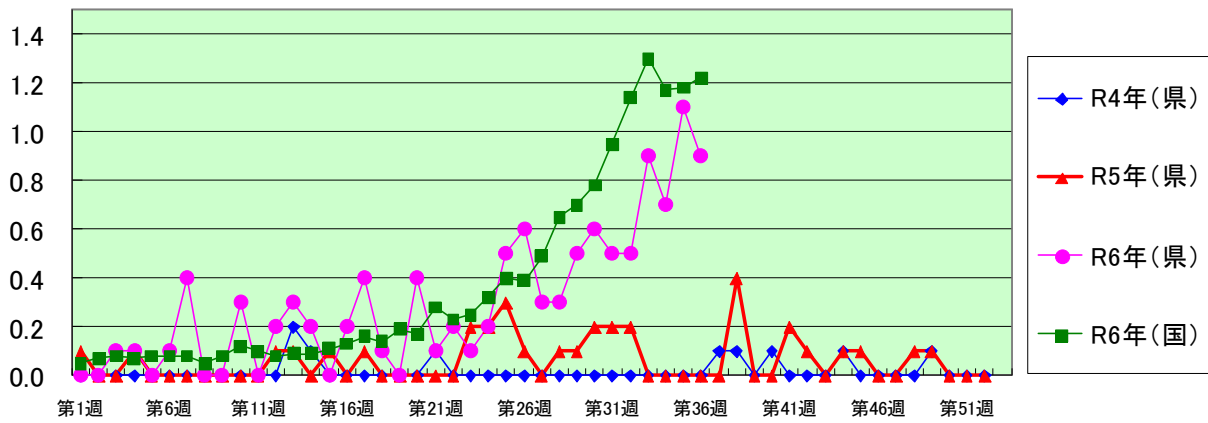
(定点当たり患者数)

細菌性髄膜炎(インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く)



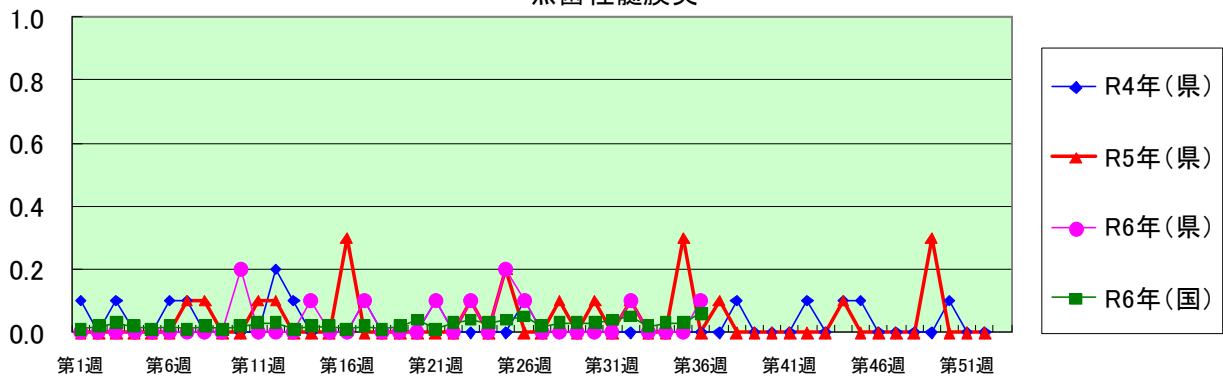
(定点当たり患者数)

マイコプラズマ肺炎



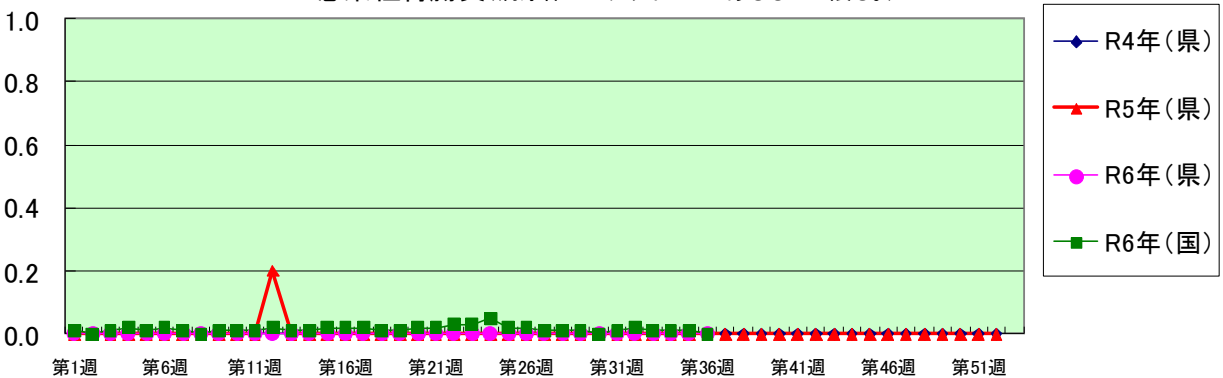
(定点当たり患者数)

無菌性髄膜炎



(定点当たり患者数)

感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)



定点種別	県内定点数	届出対象感染症
小児科	89	RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、水痘、手足口病、伝染性紅斑、突発性発しん、ヘルパンギーナ、流行性耳下腺炎、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
内科	50	インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症
眼科	22	急性出血性結膜炎、流行性角結膜炎
基幹	10	クラミジア肺炎(オウム病を除く)、細菌性髄膜炎、マイコプラズマ肺炎、無菌性髄膜炎、感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)

7 定点把握感染症集計表(月報)

定点把握感染症(月報)集計表(届出数)

2024年 7 月

	静岡県							全国				
	2月	3月	4月	5月	6月	今月	計	4月	5月	6月	今月	計
性器クラミジア感染症	56	54	58	48	61	51	328	2,443	2,522	2,526	2,674	10,165
性器ヘルペスウイルス感染症	16	13	17	14	15	22	97	857	844	896	864	3,461
尖圭コンジローマ	11	7	7	17	16	17	75	563	602	550	571	2,286
淋菌感染症	18	8	13	15	11	14	79	685	739	717	762	2,903
性器クラミジア感染症(男)	18	8	17	14	17	16	90	1,224	1,273	1,288	1,314	5,099
性器クラミジア感染症(女)	38	46	41	34	44	35	238	1,219	1,249	1,238	1,360	5,066
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	5	2	8	3	6	9	33	325	337	343	358	1,363
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	11	11	9	11	9	13	64	532	507	553	506	2,098
尖圭コンジローマ(男)	5	5	3	1	10	7	31	363	388	377	401	1,529
尖圭コンジローマ(女)	6	2	4	16	6	10	44	200	214	173	170	757
淋菌感染症(男)	8	6	8	13	8	12	55	528	546	529	570	2,173
淋菌感染症(女)	10	2	5	2	3	2	24	157	193	188	192	730
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	26	22	19	29	12	28	136	1,265	1,273	1,216	1,371	5,125
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								93	97	79	76	345
薬剤耐性緑膿菌感染症								3	9	6	8	26

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

定点把握感染症(月報)集計表(定点当り)

2024年 7 月

	静岡県						全国			
	2月	3月	4月	5月	6月	今月	4月	5月	6月	今月
性器クラミジア感染症	1.87	1.80	1.93	1.60	2.03	1.70	2.50	2.58	2.57	2.73
性器ヘルペスウイルス感染症	0.53	0.43	0.57	0.47	0.50	0.73	0.88	0.86	0.91	0.88
尖圭コンジローマ	0.37	0.23	0.23	0.57	0.53	0.57	0.58	0.62	0.56	0.58
淋菌感染症	0.60	0.27	0.43	0.50	0.37	0.47	0.70	0.76	0.73	0.78
性器クラミジア感染症(男)	0.60	0.27	0.57	0.47	0.57	0.53	1.25	1.30	1.31	1.34
性器クラミジア感染症(女)	1.27	1.53	1.37	1.13	1.47	1.17	1.25	1.28	1.26	1.39
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	0.17	0.07	0.27	0.10	0.20	0.30	0.33	0.34	0.35	0.37
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	0.37	0.37	0.30	0.37	0.30	0.43	0.54	0.52	0.56	0.52
尖圭コンジローマ(男)	0.17	0.17	0.10	0.03	0.33	0.23	0.37	0.40	0.38	0.41
尖圭コンジローマ(女)	0.20	0.07	0.13	0.53	0.20	0.33	0.20	0.22	0.18	0.17
淋菌感染症(男)	0.27	0.20	0.27	0.37	0.27	0.40	0.54	0.56	0.54	0.58
淋菌感染症(女)	0.33	0.07	0.17	0.07	0.10	0.07	0.16	0.20	0.19	0.20
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.60	2.20	1.90	2.90	1.20	2.80	2.65	2.66	2.54	2.86
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症							0.19	0.20	0.16	0.16
薬剤耐性緑膿菌感染症							0.01	0.02	0.01	0.02

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

定点把握感染症(月報)集計表(届出数)

2024年 7 月

	静岡県							全国				
	2月	3月	4月	5月	6月	今月	計	4月	5月	6月	今月	計
性器クラミジア感染症	56	54	58	48	61	51	328	2,443	2,522	2,526	2,674	10,165
性器ヘルペスウイルス感染症	16	13	17	14	15	22	97	857	844	896	864	3,461
尖圭コンジローマ	11	7	7	17	16	17	75	563	602	550	571	2,286
淋菌感染症	18	8	13	15	11	14	79	685	739	717	762	2,903
性器クラミジア感染症(男)	18	8	17	14	17	16	90	1,224	1,273	1,288	1,314	5,099
性器クラミジア感染症(女)	38	46	41	34	44	35	238	1,219	1,249	1,238	1,360	5,066
性器ヘルペスウイルス感染症(男)	5	2	8	3	6	9	33	325	337	343	358	1,363
性器ヘルペスウイルス感染症(女)	11	11	9	11	9	13	64	532	507	553	506	2,098
尖圭コンジローマ(男)	5	5	3	1	10	7	31	363	388	377	401	1,529
尖圭コンジローマ(女)	6	2	4	16	6	10	44	200	214	173	170	757
淋菌感染症(男)	8	6	8	13	8	12	55	528	546	529	570	2,173
淋菌感染症(女)	10	2	5	2	3	2	24	157	193	188	192	730
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	26	22	19	29	12	28	136	1,265	1,273	1,216	1,371	5,125
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症								93	97	79	76	345
薬剤耐性緑膿菌感染症								3	9	6	8	26

定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

2024年 7 月

保健所名	性器クラミジア感染症		性器ヘルペスウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	51	1.70	22	0.73	17	0.57	14	0.47
賀茂	-	-	-	-	-	-	-	-
熱海	2	2.00	-	-	-	-	-	-
東部	2	0.40	-	-	-	-	-	-
御殿場	4	4.00	1	1.00	2	2.00	-	-
富士	7	2.33	7	2.33	1	0.33	2	0.67
静岡市	13	2.17	11	1.83	4	0.67	10	1.67
中部	6	1.50	1	0.25	2	0.50	1	0.25
西部	9	1.80	1	0.20	2	0.40	1	0.20
浜松市	8	1.60	1	0.20	6	1.20	-	-

保健所名	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		薬剤耐性緑膿菌感染症	
	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り	罹患数	定点当り
総数	28	2.80	0	-	0	-
賀茂	2	2.00	-	-	-	-
熱海	2	2.00	-	-	-	-
東部	1	1.00	-	-	-	-
御殿場	-	-	-	-	-	-
富士	1	1.00	-	-	-	-
静岡市	14	7.00	-	-	-	-
中部	1	1.00	-	-	-	-
西部	1	1.00	-	-	-	-
浜松市	6	3.00	-	-	-	-

保健所名	定点(指定届出機関)数	
	性感染症	基幹
総数	30	10
賀茂		1
熱海	1	1
東部	5	1
御殿場	1	
富士	3	1
静岡市	6	2
中部	4	1
西部	5	1
浜松市	5	2

* 薬剤耐性アシネトバクター感染症は、平成26年9月19日から全数把握の対象となりました。

定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(届出数)

2024年 7 月

年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					8	17	9	4	4	4	2	1	1	1			51
性器ヘルペスウイルス感染症					1	3	4	4		2	3	1	1	3			22
尖圭コンジローマ					1	4	5	3	1		2			1			17
淋菌感染症					1	4	1	3	1	1	1	1	1				14
性器クラミジア感染症(男)					3	2	2	2	3	1	1		1	1			16
性器クラミジア感染症(女)					5	15	7	2	1	3	1	1					35
性器ヘルペスウイルス感染症(男)						1	2	2			3		1				9
性器ヘルペスウイルス感染症(女)					1	2	2	2		2		1		3			13
尖圭コンジローマ(男)						1	3	1	1		1						7
尖圭コンジローマ(女)					1	3	2	2			1			1			10
淋菌感染症(男)					1	2	1	3	1	1	1	1	1				12
淋菌感染症(女)						2											2
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1							1		1	1	1	3		1	19	28
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

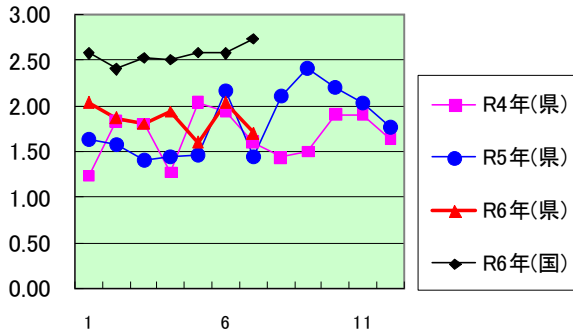
定点把握感染症(月報)年齢階級別集計表(定点当り)

2024年 7 月

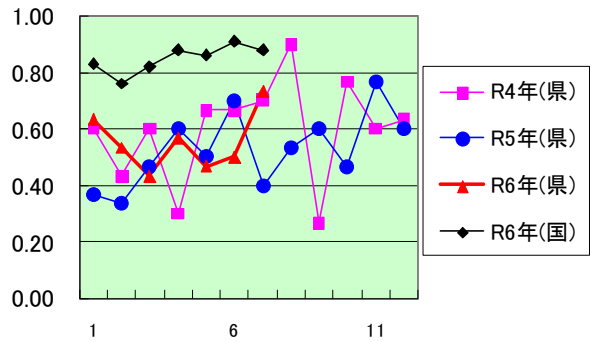
年齢階級区分	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
性器クラミジア感染症					0.27	0.57	0.30	0.13	0.13	0.13	0.07	0.03	0.03	0.03			1.70
性器ヘルペスウイルス感染症					0.03	0.10	0.13	0.13		0.07	0.10	0.03	0.03	0.10			0.73
尖圭コンジローマ					0.03	0.13	0.17	0.10	0.03		0.07			0.03			0.57
淋菌感染症					0.03	0.13	0.03	0.10	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03				0.47
性器クラミジア感染症(男)					0.10	0.07	0.07	0.07	0.10	0.03	0.03		0.03	0.03			0.53
性器クラミジア感染症(女)					0.17	0.50	0.23	0.07	0.03	0.10	0.03	0.03					1.17
性器ヘルペスウイルス感染症(男)						0.03	0.07	0.07			0.10		0.03				0.30
性器ヘルペスウイルス感染症(女)					0.03	0.07	0.07	0.07		0.07		0.03		0.10			0.43
尖圭コンジローマ(男)						0.03	0.10	0.03	0.03		0.03						0.23
尖圭コンジローマ(女)					0.03	0.10	0.07	0.07			0.03			0.03			0.33
淋菌感染症(男)					0.03	0.07	0.03	0.10	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03				0.40
淋菌感染症(女)						0.07											0.07
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0.10							0.10		0.10	0.10	0.10	0.30		0.10	1.90	2.80
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症																	
薬剤耐性緑膿菌感染症																	

8 定点把握感染症推移グラフ(月報)

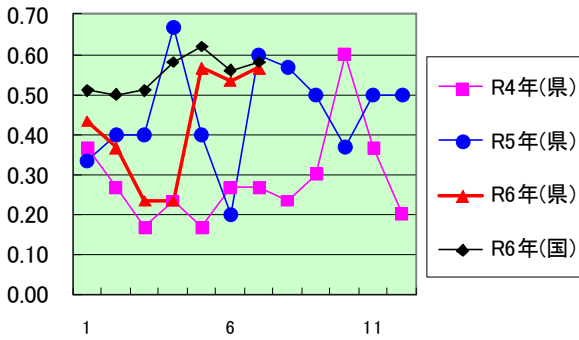
性器クラミジア感染症



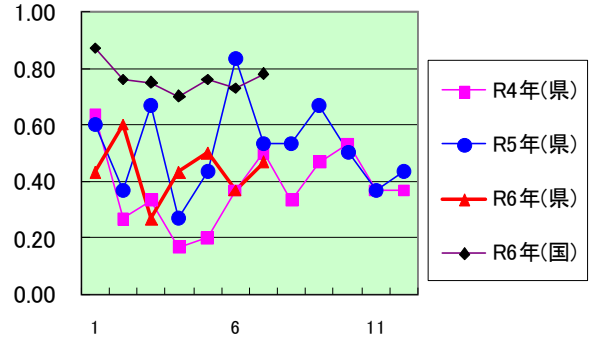
性器ヘルペスウイルス感染症



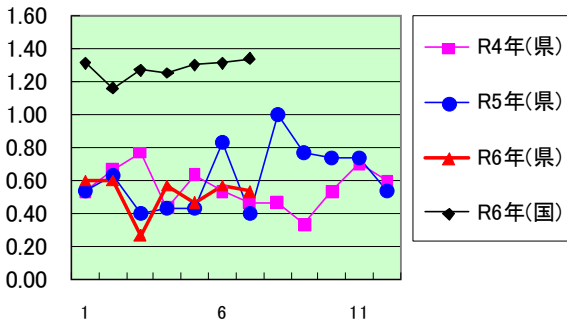
尖圭コンジローマ



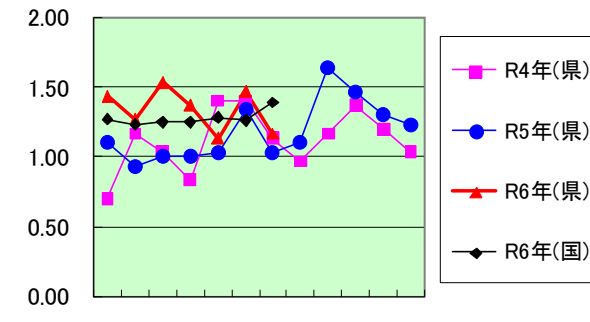
淋菌感染症



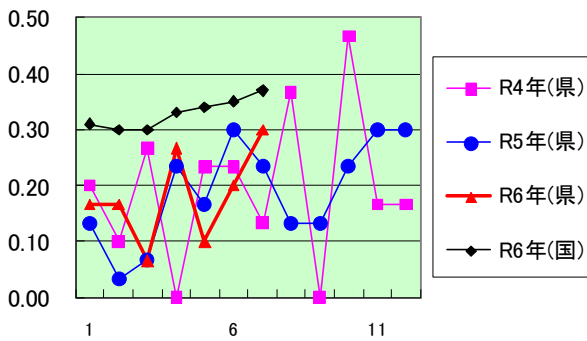
性器クラミジア感染症(男)



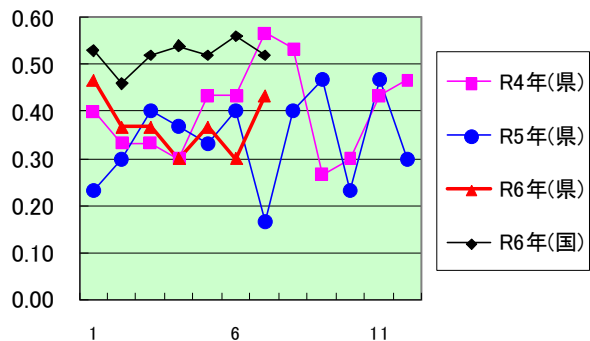
性器クラミジア感染症(女)



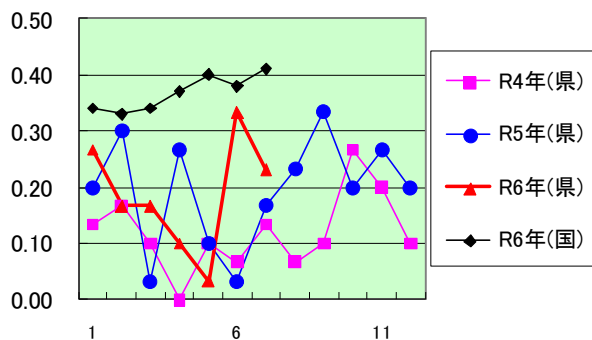
性器ヘルペスウイルス感染症(男)



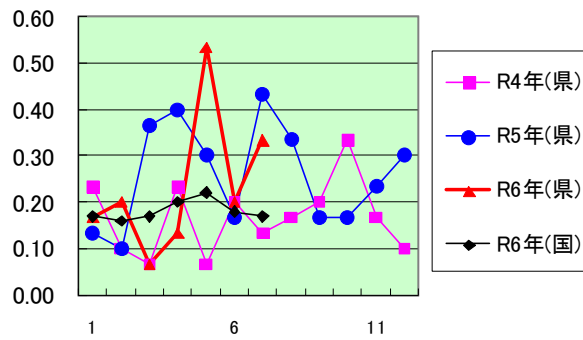
性器ヘルペスウイルス感染症(女)



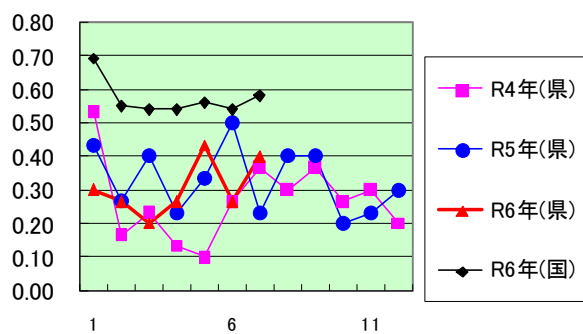
尖圭コンジローマ(男)



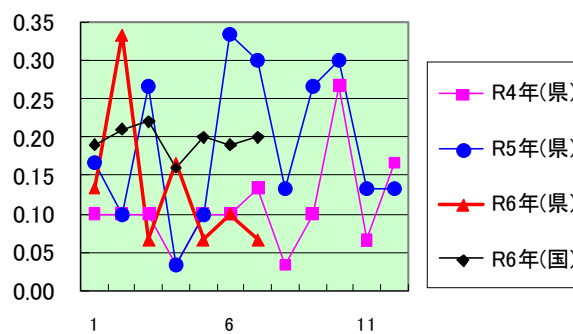
尖圭コンジローマ(女)



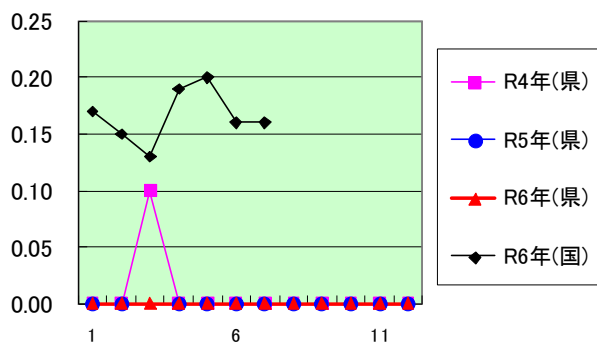
淋菌感染症(男)



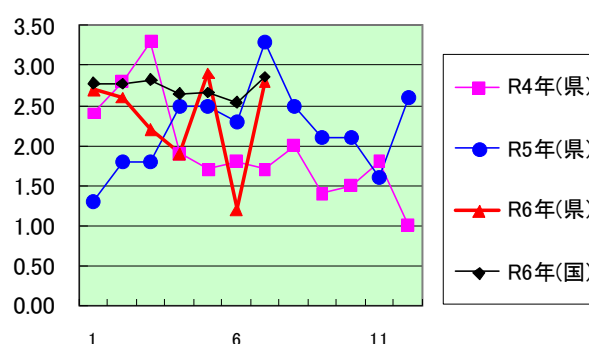
淋菌感染症(女)



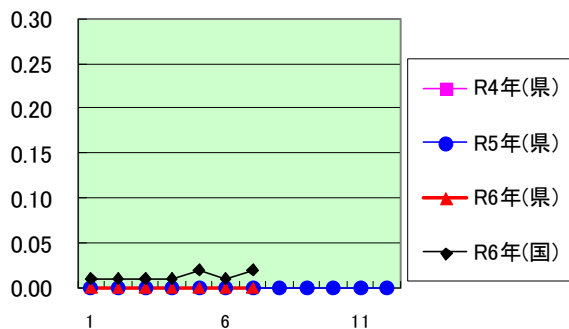
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



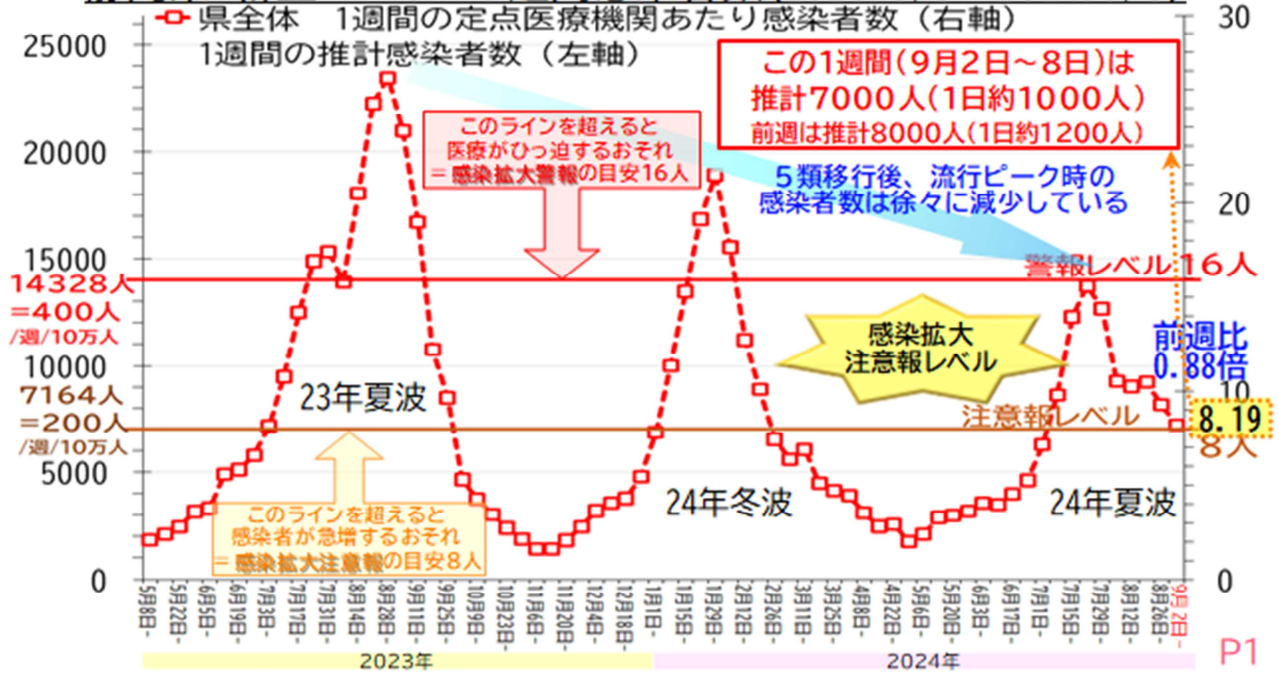
薬剤耐性緑膿菌感染症



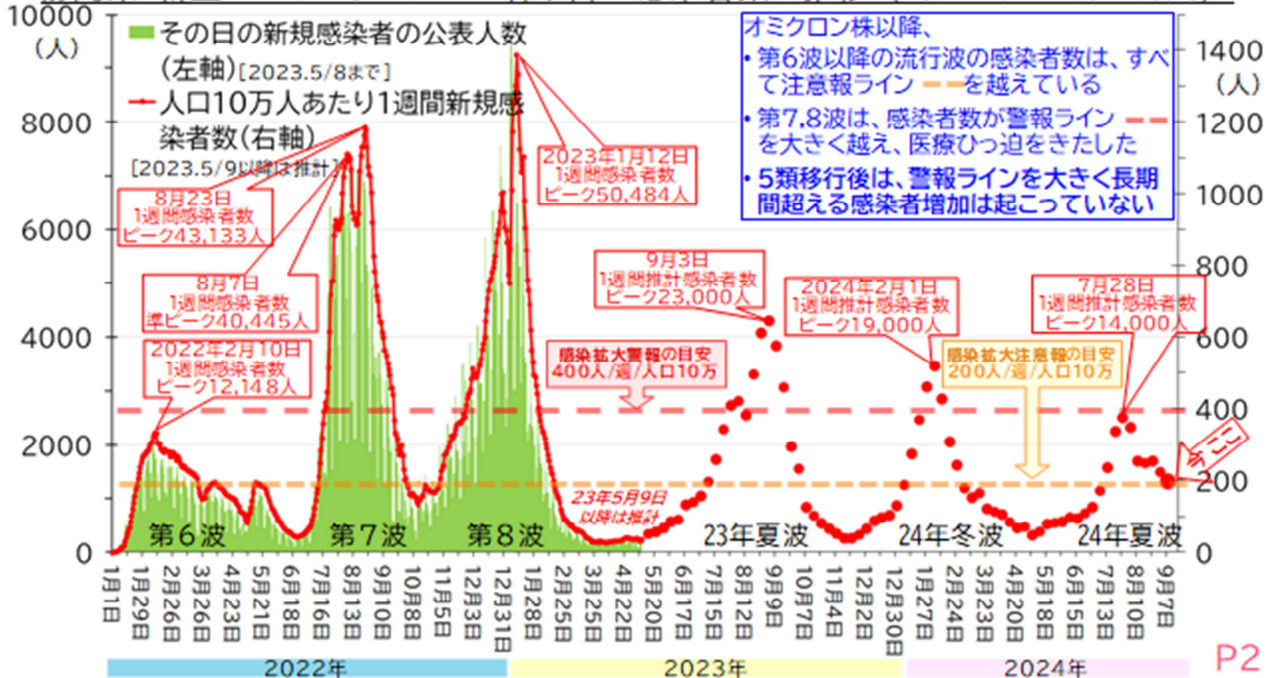
定点種別	県内定点数	届出対象感染症
性感染症	30	性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症
基幹	10	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症、薬剤耐性アシネトバクター感染症、薬剤耐性緑膿菌感染症

9 本県の新型コロナ及びインフルエンザの感染状況の推移等のグラフ

静岡県 新型コロナ 1週間感染者数(2023.5/8~2024.9/8)

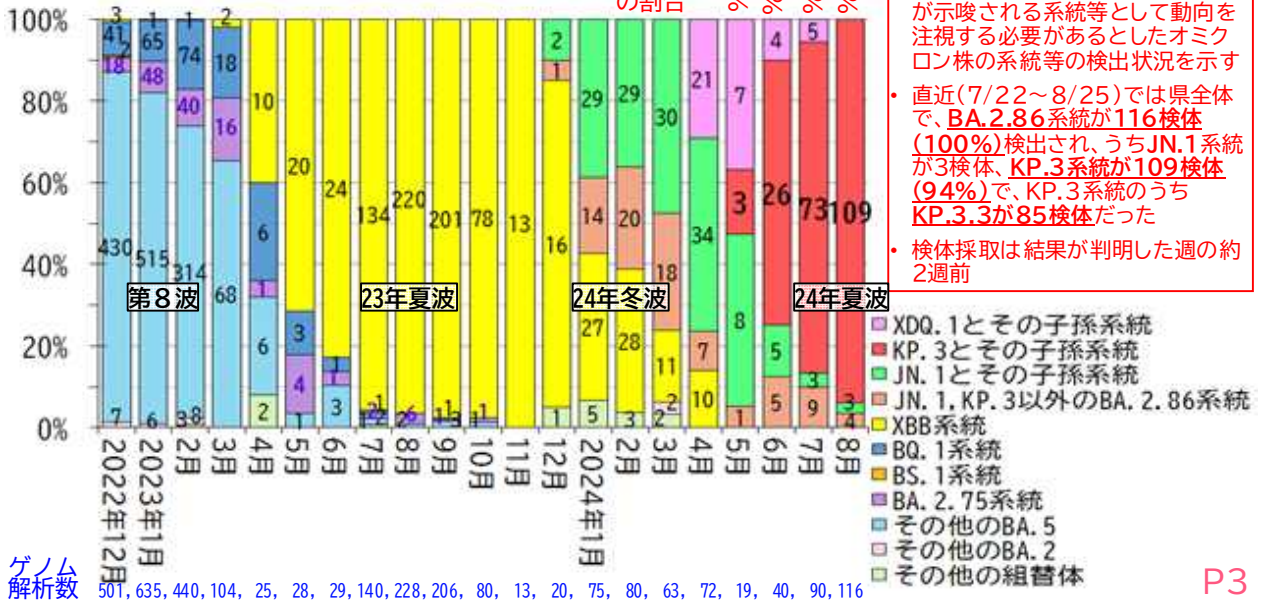


静岡県 新型コロナ オミクロン株以降の感染者数の推移 (2022.1/1~2024.9/8)



静岡県 新型コロナ オミクロン株の系統の状況 (2023.1/9~2024.8/25)

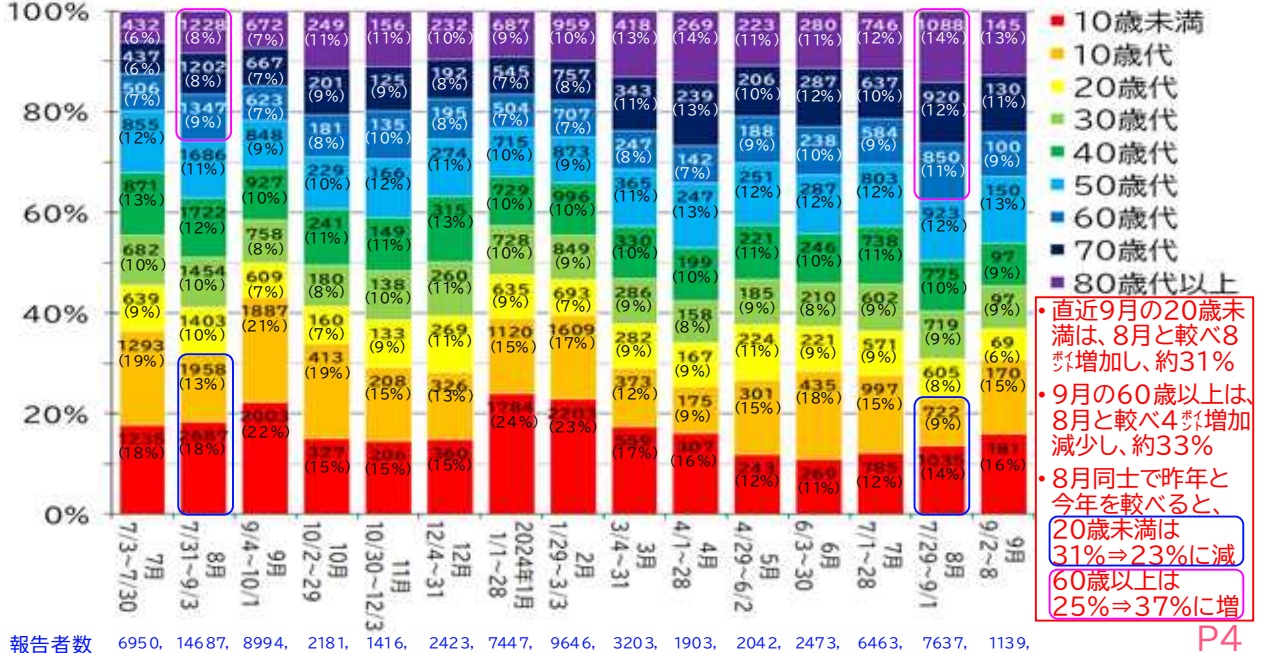
[政令市を含む県全体]



- 国立感染症研究所が、中和抗体からの逃避や感染者数増加の優位性が示唆される系統等として動向を注視する必要があるとしたオミクロン株の系統等の検出状況を示す
- 直近(7/22~8/25)では県全体で、**BA.2.86系統が116検体(100%)**検出され、うち**JN.1系統が3検体、KP.3系統が109検体(94%)**で、KP.3系統のうち**KP.3.3が85検体**だった
- 検体採取は結果が判明した週の約2週間前

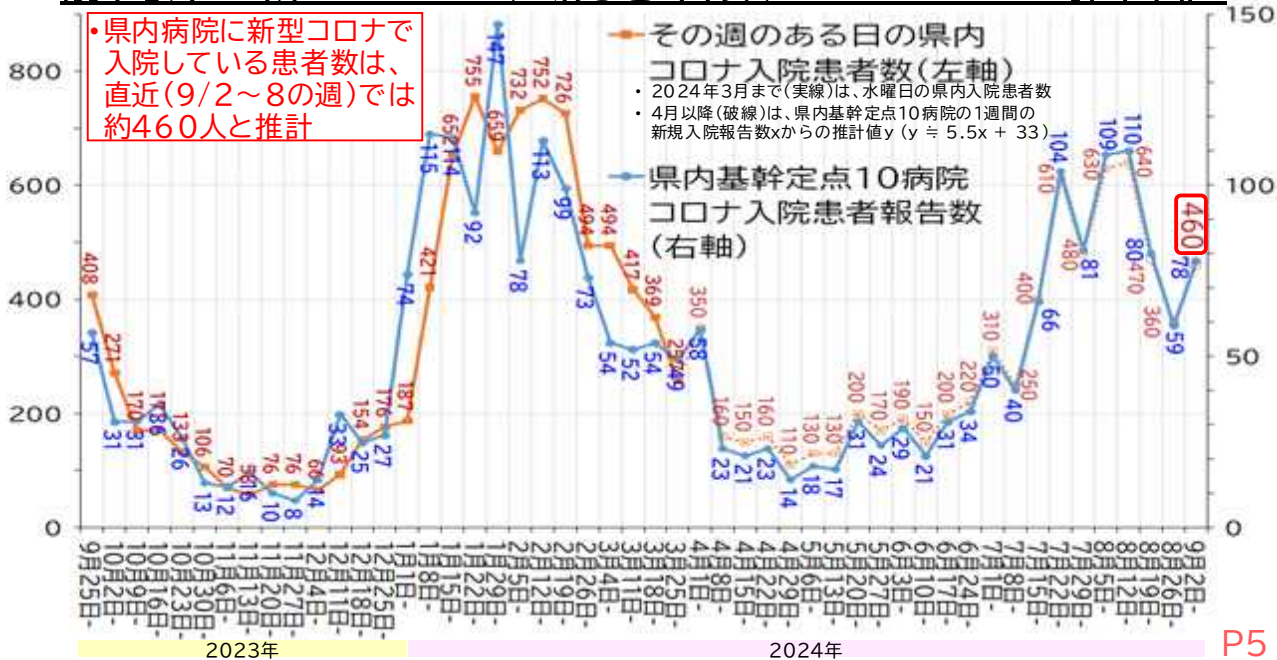
※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。

静岡県 新型コロナ 定点医療機関からの報告者数の年代別推移 (2023.7/3~2024.9/8)



- 直近9月の20歳未満は、8月と較べ8割増加し、約31%
- 9月の60歳以上は、8月と較べ4割増加減少し、約33%
- 8月同士で昨年と今年を較べると、
20歳未満は 31%⇒23%に減
60歳以上は 25%⇒37%に増

静岡県 新型コロナ入院患者数 おおまかな推計値



P5

静岡県独自の新型コロナ注意報・警報

感染拡大警報

(2023夏の波) 8/4~17, 8/25~9/28
 (2024冬の波) 2/2~21

感染拡大注意報

(2023夏の波) 7/14~8/3, 8/18~24, 9/29~10/12
 (2024冬の波) 1/19~2/1, 2/22~3/7
 (2024夏の波) 7/19~

P6

県内コロナ感染拡大注意報発令

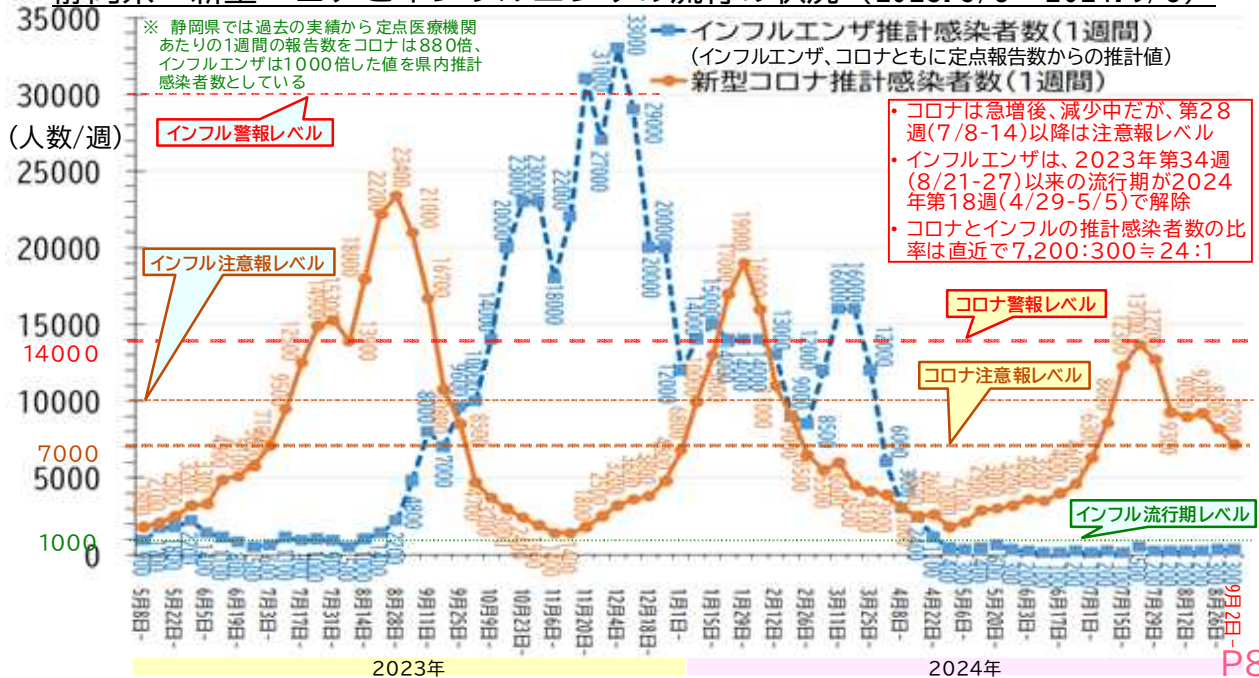


あらためて4つのお願い



1. **医療機関や高齢者施設**の**受診や面会**時は、**極力マスク着用**をお願いします！
2. **体調に少しでも違和感**（特にのど、鼻）がある時は、**人と会う時にマスク着用**を！
3. **急に症状**（咳・熱・のど痛）が出た時は、**学校や仕事を早めに休んで療養**を！
4. **人が集まる所**では、**換気と咳エチケット**（咳くしゃみが出る時は**口鼻をおおう**）を！ P7

静岡県 新型コロナとインフルエンザの流行の状況（2023.5/8～2024.9/8）



10 新型コロナによる入院状況について

県では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえた国からの外来・入院医療体制の強化等に関する依頼を受け、県内病院の入院患者数を共有するため、病院に対して、日曜日から木曜日の各日の入院患者数と、そのうちの人工呼吸器管理中の重症患者数の2項目について、医療機関等情報支援システム(G-MIS)への入力協力を依頼しました。

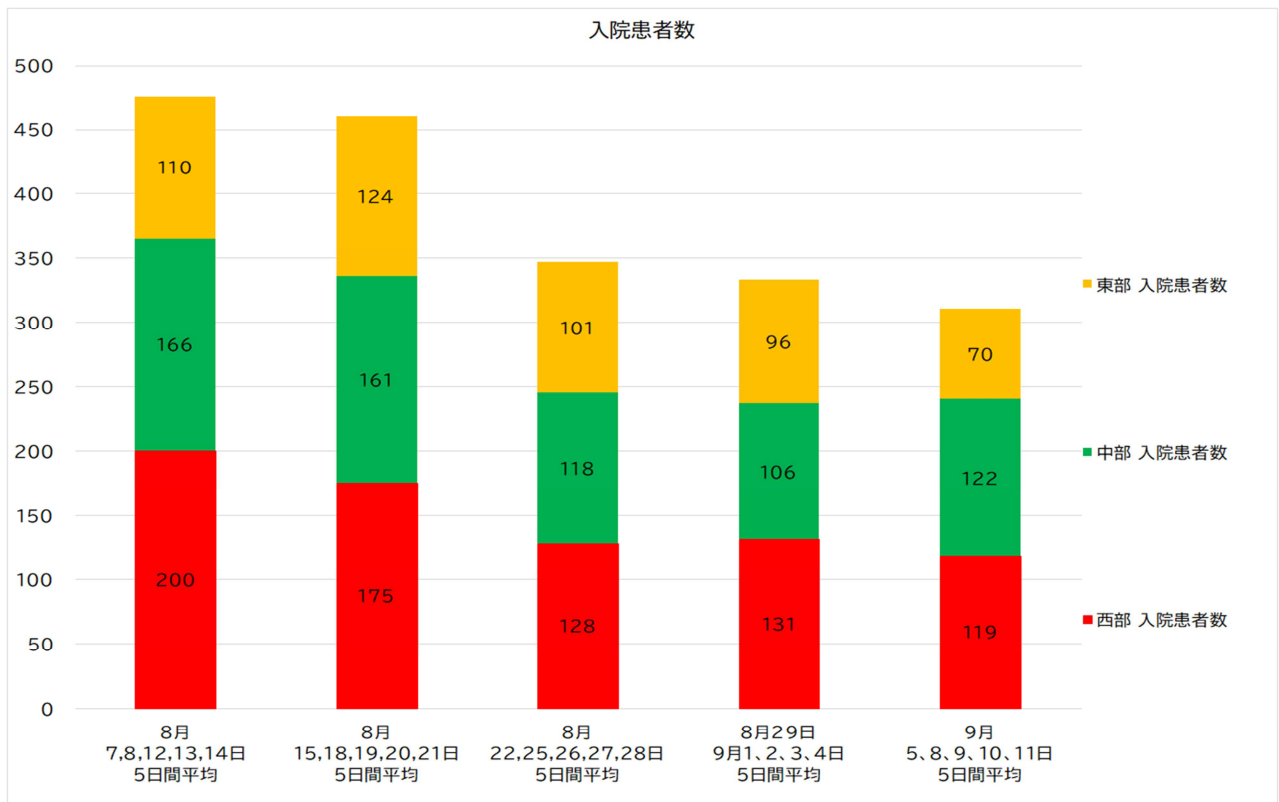
9月12日(木)時点の集計結果は以下のとおりです。今後、注意報の期間中は感染症週報に1週間の集計結果を掲載します。

【この入院患者数・重症患者数についての留意事項】

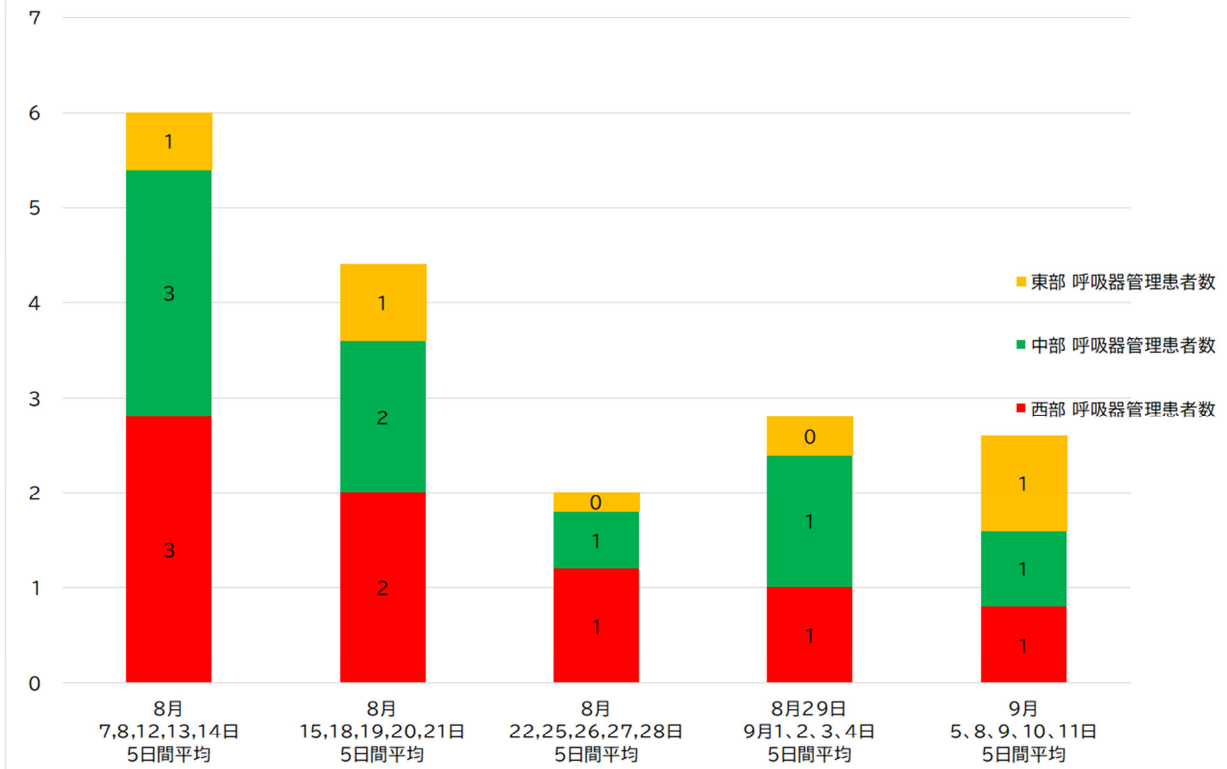
- ・日曜日から木曜日の23時59分時点の入院患者数を翌日に入力いただいています。(入力日が病院に御負担をかける土日祝日とならないようにしています。)
 - ・入力していただいた数に日々増減があるため、直近5日間の平均値をグラフ化しています。
- 最終データ抽出日:9月12日

新型コロナウイルス入院患者集計

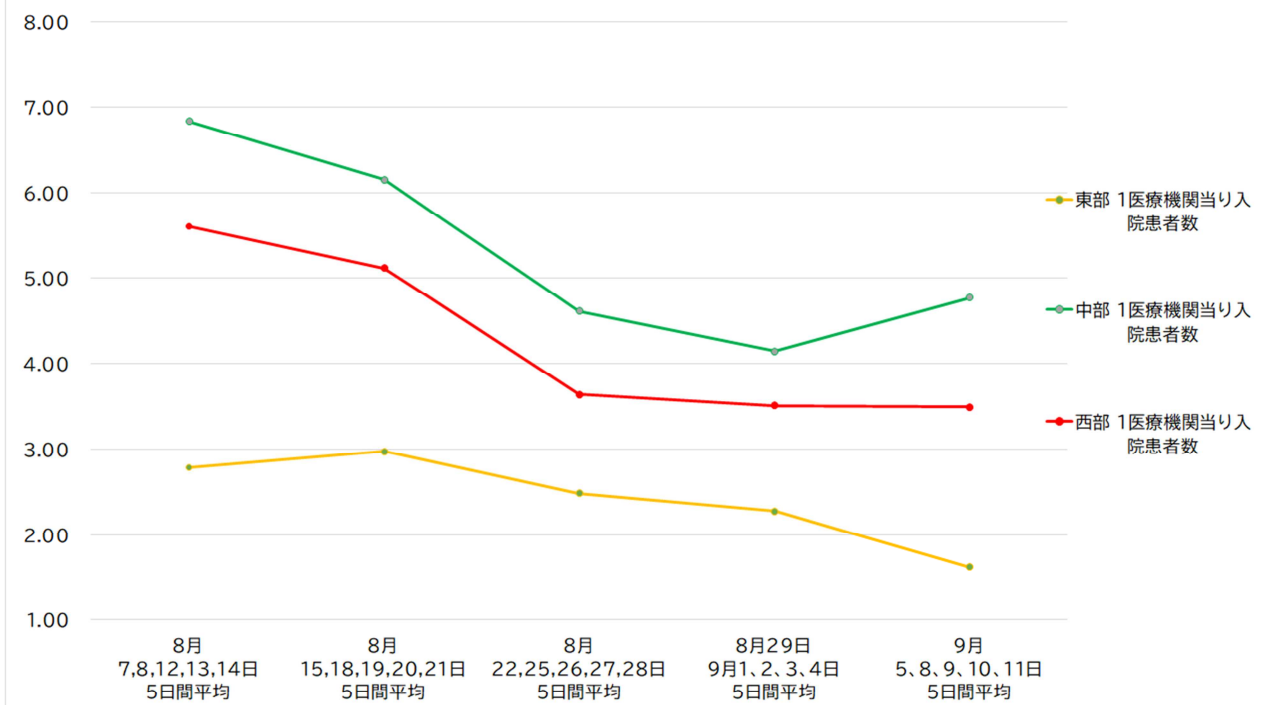
		8月 7,8,12,13,14日 5日間平均	8月 15,18,19,20,21日 5日間平均	8月 22,25,26,27,28日 5日間平均	8月29日 9月1,2,3,4日 5日間平均	9月5日	9月8日	9月9日	9月10日	9月11日	9月 5,8,9,10,11 日 5日間平均
東部	入院患者数	110	124	101	96	95	66	67	65	58	70
	1医療機関当り入院患者数	2.79	2.98	2.49	2.28	1.79	1.50	1.37	1.38	2.07	1.62
	呼吸器管理患者数	1	1	0	0	1	0	2	1	1	1
	入力頂いた医療機関数	39	42	42	42	53	44	49	47	28	44
中部	入院患者数	166	161	118	106	134	109	127	121	117	122
	1医療機関当り入院患者数	6.84	6.16	4.61	4.15	4.62	5.19	4.70	4.65	4.68	4.77
	呼吸器管理患者数	3	2	1	1	3	0	0	1	0	1
	入力頂いた医療機関数	24	26	25	26	29	21	27	26	25	26
西部	入院患者数	200	175	128	131	142	112	123	107	110	119
	1医療機関当り入院患者数	5.61	5.12	3.64	3.51	3.46	3.73	3.32	3.15	3.79	3.49
	呼吸器管理患者数	3	2	1	1	1	0	1	1	1	1
	入力頂いた医療機関数	36	34	35	38	41	30	37	34	29	34
全県	入院患者数	475	460	347	333	371	287	317	293	285	311
	1医療機関当り入院患者数	4.79	5	3.40	3.18	3.02	3.02	2.81	2.74	3.48	3.01
	呼吸器管理患者数	6	4	2	3	5	0	3	3	2	3
	入力頂いた医療機関数	99	102	102	105	123	95	113	107	82	104



人工呼吸器管理患者数



1医療機関当り入院患者数



11 新型コロナ変異株ゲノム解析結果について

(7月22日(月)～8月25日(日)分の集計)

7月上旬～8月上旬に発症した方について、国立遺伝学研究所(三島市)において実施したゲノム解析の結果は、以下のとおりです。(県所管分)

(結果判明日:7月23日(火)・7月30日(火)・8月3日(土)・8月11日(日))

<変異株の件数>

保健所	賀茂	熱海	東部	御殿場	富士	中部	西部	合計
デルタ株	0	0	0	0	0	0	0	0
オミクロン株 (内BA.2) (内BA.5) (内組換体)	0 (0)	0 (0)	15 (15)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	67 (67)	82 (82)
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

本県の変異株の判明状況(8月25日時点)

		合計	県	静岡市	浜松市
合計 (デルタ株+オミクロン株)	判明者数	11,085	6,281	2,477	2,327
	(前回からの増加数)	(116)	(82)	(15)	(19)
デルタ株 (R3.5.16～)	判明者数	2,411	1,256	648	507
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
オミクロン株 (R4.1.1～)	判明者数	8,674	5,025	1,829	1,820
	(前回からの増加数)	(116)	(82)	(15)	(19)
※オミクロン株 【内、BA.2】	判明者数	1,894	937	542	415
	(前回からの増加数)	(116)	(82)	(15)	(19)
※オミクロン株 【内、BA.5】	判明者数	3,515	2,399	831	285
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)
※オミクロン株 【内、組換体】	判明者数	825	482	106	237
	(前回からの増加数)	(0)	(0)	(0)	(0)

※県 : 国立遺伝学研究所および国立感染症研究所でゲノム解析を実施

静岡市: 国立感染症研究所でゲノム解析を実施

浜松市: 浜松市保健環境研究所でゲノム解析を実施

本県の変異株（オミクロン株）の判明状況（8月25日時点）

	オミクロン株判明数				全オミクロン株に占める割合		
	合計	内、BA. 2	内、BA. 5	内、組換体	BA. 2	BA. 5	組換体
11月27日（月）～ 12月10日（日）	7	0	0	7	0.0%	0.0%	100.0%
12月11日（月）～ 12月24日（日）	13	3	0	10	23.1%	0.0%	76.9%
12月25日（月）～ 1月28日（日）	75	43	0	32	57.3%	0.0%	42.7%
1月29日（月）～ 2月25日（日）	80	49	0	31	61.3%	0.0%	38.8%
2月26日（月）～ 3月24日（日）	63	50	0	13	79.4%	0.0%	20.6%
3月25日（月）～ 4月21日（日）	82	72	0	10	87.8%	0.0%	12.2%
4月22日（月）～ 5月26日（日）	19	19	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
5月27日（月）～ 6月23日（日）	40	40	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
6月24日（月）～ 7月21日（日）	90	90	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
7月22日（月）～ 8月25日（日）	116	116	0	0	100.0%	0.0%	0.0%

ゲノム解析結果の系統別判明数（政令市含む） （7月22日（月）～8月25日（日）判明分）

系統名※	判明数	割合
BQ. 1	0	0.0%
XBB	0	0.0%
JN. 1	3	2.6%
KP. 3	109	94.0%
その他のKP	4	3.4%
XDQ	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	116	100.0%

KP. 3系統109件のうち、KP. 3. 3が85件

※国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株について（第22報）」及び「新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）の変異株 BA. 2. 86 系統について 第2報」において、「ウイルス学的、疫学的、臨床的知見、国内外での発生状況の監視を継続する必要がある」とされている系統を掲載しています。

※新型コロナのゲノム解析に関する項目については、当面の間、1か月に1回程度更新します。